(中) 歡送の群衆(下)見

新任英國公使力一命する豫定である。新任英國公使力一命する豫定である。

常史を輸る特使の一行、高家の

0

特使、訪日に際して感わり。

0

調とする

軍制調査會の目標

融合を説く。一

非常時日本、

非常時滿洲の一致

下に、粧ひを焼しつゝあり。

0

さはれわが櫻花は、今や陽光の

共同防禦を

ではく「同舟風に遇へば胡越一家さなるの談」

けふの船出を前に

感想

男返る祝福の歓呼

一行心からの感謝

見送りの

反會

の國策決

民政黨に共同規

従案を勸誘

名士ご挨拶

本るものは大性 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示ない。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示ない。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。 「東京特電二十二日發」ないのであるが、これは政府を観示する。

の上に一つの基礎

日午前九時發はさにて北行日午前九時發はさにて北行

って、その方さても熱か

木少将(第○○剛司令部附)

)二十二日午前七時着列車に村岱一氏(蔣錣地方部農務課

大支條約交涉

軍需工場の

カシガル事

一件の

近く四十名任命

- 一日來連、二十二日就任按 問觀一氏(大海滿洲總局長) 日義男氏(大汽專務)同上

〇二十二日出帆うらる対佐 (元陸軍運輸部大連出

一雄氏(昭和製鋼所社長)

の程民間軍需工場に對する誌交の程民間軍需工場に對すて一般民間に平度職業では、一般民間に不可能について一般民間に平度職業では、平によって、一般民間に不可能が、平によって、一般民間に対して、一般民間に対して、

んであた。かくて重大使命を帶べる一行を乗せたうらる鬼は一路機殴く日本へ向つた生が緩々さつめかけ午前十時船が出帆せんさするや、沸きあがる萬歳の敷吹は天に轟

輸れ渡り眷風さわやかに添る、この日廟接使一行な馳送すべく地眺にける修職特使満洲國々務總理大臣郷孝胥、財政部大臣懸治廟氏一行廿二々エポックメイキングを動すべき職務三月廿二日滿洲國建設に盡報した際

物々しい空氣の こ十二日早朝 酬は 一二十二日早朝 酬は

算 未 鈴 人行要 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行劉

龍岩占領

ちる鬼は一路日では波一つ遊れず

要さされるもので戦られてある 商品陳列館に

建設局の便宜

臨時議會を

開い

根本對策を

で樹てよ

米穀案

で一兩院の態度

近く ゼー 來支 クト将軍

『南京二十二日發國通』前ドイツ

▲石井常次郎氏(海軍艦政本部總 務部第三課長機關大佐)二十二 日入藩伝んこん丸にて來連 ■黒木剛一氏(駐滿海軍部附海軍 中佐)同上

产氏(新任新京大使館外 产氏(大連汽船監督)同上

よろこびになると思びますわ。だれてゐないんですの。でも、握さんを、機すこさだけしか離まとんのゐる處が分つたら、きつさお が、云はない方がいゝ言窓へたので、名前を自分で、 を思い出したので、名前を自分を思い出したので、名前を自分 老人は、急に丁紫な態度になってもなんですか」 れざ、その方に一度個つてから、「お名前を云つてもいゝんですけ 捕へて見れば(五) やるき思ひますの」

人は、顔を下げた。

の 虹 ⁽⁷⁹⁾

を振ふもので重大視されて居る、

人を呼ぶ 質なくして 梶田 感謝してゐます 見効を眞心より 見かを眞心より **すれは早く良くなる。** 伸びるぞ 六七五〇

、諸制度の一防の共同防禦を基礎さらちみり帳 (権費により 事項は日清論定書による補刑國々 で 関東では 同委員會において影議される主要。 然に順應する。 見書を送野せしめついあ 々野米政教を施設さして大統領、國教是能一群して近く一 増加を始く「難しき及の使りや褶の筋。 一路平安、中れの経路に、挙あ 詩の築根を迎へて莞爾たらん。

帰藤大使歸朝打合せ

さ、私は長い間、待つてゐたん

幸促



、今朝四時の入電に依り更耐地能で無電連絡を執つて

は親を探しつゝ逃げまごひ驛前の

す。 常でられず 一間出火原因は同市変 であるこ

罹災家屋

災區域は繁華な商業區域を中心さ 【東京二十二日發國通】內務省は一 内務省で發送

を懐報を待ちつゝあるが、同市の を懐報を待ちつゝあるが、同市の を懐報を待ちつゝあるが、同市の 大火災に関ふ同市の提書は全く する見込で保險弊は大恐慌の態で ある

保險會社大恐慌

新勢間で貨車颠覆

に整縁し甲分は脱親して大変した、人畜には死職なかつと本統新事子、新城子間の新城子遠方能能附近にて第七十二 大連着時間はなる不明

> 青年の自殺 は惱まし



菱刈長官

芸る十七日日本代

脳震本部への入電したがその後同代

からの 通知

工龍山の匪賊

平岡部隊が殱滅

警察犬視察

枝原司令官

烈 風 中

死者千五百、傷者無數 ご全滅

慘たり阿鼻叫喚の巷

二十二日午前一時に至つて既に凾館全月數の三分の一、一萬八千月を燒失、人口二十萬に近き同市総の鑑數には手の艫と横なく醗館至市は阿島収喚の一大修繼島さ化と夢窓即も常てられず、午後八時までに二千四百月、と共に、飛火による出火は漸次火災圏を擴大し消除隊、青年町の船死の活職も嫁なく、撃隊も顧に出航したが乱と共に、飛火による出火は漸次火災圏を擴大し消除隊、青年町の船死の活職も嫁なく、撃隊も顧に出航したが乱と事の斃の艦に窓を喫家に燃え移り、張風に煽られた火勢は天に冲する猛威を以て隣接家屋に延燒する「東京特電二十二日發」 怨風吹荒ぶ二十一日午後六時三十分頃函館市谷地頭町の一民家は突如磯火に包まれ、住民のフレコフ に達するものと見らる、振紫蔵に襲大なる見込みに達するものと見らる、振紫蔵に襲大なる見込みで、者一千を下らず、負二十四ヶ町、一萬四千戸を焼き、龍公署を砌め市中地域の建築物は悉く猛火の懐に就の危機に敵とつゝあり、午前二時過ぎ轍く火勢の霧へを見せたが、未だ鑢火の曙光を見す、は金磯の危機に敵とつゝあり、午前二時過ぎ轍く火勢の霧へを見せたが、未だ鑢火の曙光を見す、は金磯の危機に敵とつゝあり、午前二時過ぎ轍く火勢の霧へを見せたが、未だ鑢火の曙光を見す、 午前四時現在にあいては

遂に燒失す

獨立作業所開き

一賃半額奉仕

尖銳化

り懸急救護品を募集し今朝郊車によれば旭川の第七師駆に衛内よによれば旭川の第七師駆に衛内よ のため有名なる五稜頭も全部島有 救護品輸送

中郷と以て変が作業を開始する。 中郷を以て変が作業を開始する。 単郷では、その総集を置い、大い 東に向って結束を置い、大い 東に向って結束を置い、大い 東に向って結束を置い、大い 東に向って結束を置い、大い 東に対して変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、その総果を を関いて変が、そのに、 を関いて変が、といる。 を関いて、といる。 を関いて、といる、 をしいる、 をしいる、 をしいる、 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 を 疊職争議ます

なは本部では二十二日朝天連

精神作興大會に 席の校長決る

TANAMAN TO THE PROPERTY OF THE

◆三等商品券二圓宛十五本◆等外花王石鹼叉は相當の品

金五圓毎に編引抽籤(空籤ナシ)



南西の風(秦)田



神兩軍首腦變り 買業 松木 滿俱 濱崎

監督は永澤、安藤兩氏に決定

シーズン近き前奏

福災民救援の爲取破す毛布五一萬枚を急送すべく準備に着手した

マ疾雨新監督と濱崎、松木の兩新主

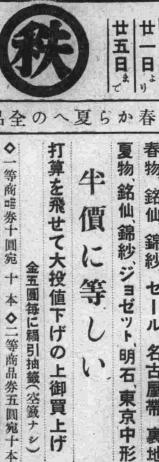




識したのである(後略)

概を取り出してウー酸を取り出してウー酸を取り出してウー酸性がら 黄金色

井上中將禮狀



らか春

夏物、銘仙、錦紗、ジョゼット、明石、東京中形 春物、銘仙、錦紗、セール、名古屋帯、裏地 半價に等しい

いつも多数の悪客に飾りなしない。 下代に低するはすでりる、とりした。 南山地に遠入せり平岡部隊は二十日戦場の排弾を行び資金中一日撃撃住木斯に難送したる後土龍山附近に集結して後、中山地に遠入せり平岡部隊は二十日戦場の排弾を行び資金といって 郷は一髪平糠にして成心髪定せり(関東軍司令部養表=二代に低するはすである、依蘭勃和縣並びに饗源=富鑑道に

央人拉去の 匪首御用

型 資格 中等學校 中等學校 中等學校 臺南 翰格 西(0) 南部 中部等核卒業以

| 灣巡查 | 鼻地

市街五毫子親馬場において
和七年九月七日午前六時餐口

大石橋署にて

申込所電話六九八七番院主元東京レディス洋漁田洋

講習會

院 鑛業

に新時代の洋裁を徹底的に教授し家庭にて洋裁研究を御希望なさる 私出 張教授

本呼機 四公 陽五公 輔三司

出級手續一切の御相談機區實質仲介(滿洲國銀區實質仲介(滿洲國

召心地は申分なくお値段もすんごお廉く お好

毎日のお食膳に

不意の御來客に

ビッグ・

オンと猛虎を操る猛獣使の大胃險篇です。

「はい。あれは、惟んでも除りあ

ばよかった

神君の融意をもちと、これは恐れ入りま

キュービー

マヨネーズ

白浪五人男の新解釋篇、興味正に萬點

小金井勝・淡路千夜子・市川正二郎大共演ひららがな一二一図志

佐藤和子

大料十十春金十十

三日十封錢切

映

失業した彼は如何に

中野かほる・

『『一郎・衣笠淳・主演

名は何とするか

皆んなマスタ

はと見れば

及び腰の掛り足、たゝみの縁を

、お高いさころを頂いれては、失禮

東中ながら、二十年一遇で御座をいふのは理に合ひ申さ20。強ひ

幸报

への道』御

返品返金自由·古带道

見の舩

電話 7543 4379

験単に像防潮にして粉末及糖衣小錠の服用し酵子博士拾敷氏の推奨に依る最も安全なる理

に御往意)

一町修道阪大社藥新央中

と水白粉

大き、一般の一般では、一般はちの痛む人と、一般の一般である。一般でない人は一度、安智しても感じでない人は一度、安智しても感じでない人は一度、安智しても感じでない人は一度、安智しても感じでない。

顧耐の縦む人、縦はらの縦む人

を染め扱いは、織色を上垂の大ぶろしきに、何やら三変に数せた細いものを綴に引きつけて、繋腕にかり、反つくりかへつてるた。 田城主水正が、総君默島寺のお代理さいふ榕成で、突き極をせん ばかり、反つくりかへつてその部 ばかり、反つくりかへつてその部

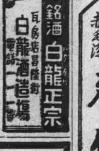
「この度がは、二十年目の日光東 「この度がは、二十年目の日光東

の十日ばかりさいふもの、一日に 何人さなく諸國諸大名の使ひが、 一日にかりさいふもの、一日に かりさい。 ってきて、さて、鬼で押したやう この石川家の情田がやって来たさ で、ピタリミ層に刷手を突いてや 愉したやうな顔をしたが、このま りはじめた。 左様でございませう

ふしぶしはれ 痛みの手當は

月味印食料品製造所

を表していますが野黒の吹きそめる頃に ちれますが野黒の吹きそめる頃に 中・機会が多くするし身體をよく暖めてる とが出い多くするし身體を高くなってきます、能づて病らを影響を高くなってきます。他づて病らを影響を高いたが変形ですからがが変形率が非常には脱酸と関係の解リウェチスを内は脱酸と関係ので形を行うという。 赤色はおおい あら毛染君が代で見ちがる。



ずの苦悩が解釈されます ◆ ◆ 白龍酒白龍正宗

ポン

ピアンデ

ー(書の)ク

女性の

魅力は

春

0

魅力で

す

液白しかもその驚く可き獨自の美肌

力・小職で去り肌な若返へらずに評



店理代總洲滿社會品粧化ンアピンポ國米

膳

(53)

忘

作

(可認物便郵程三第)

爱願奇特帳 (1)

の中に投入するか及は煮

-OHAE

三九00-三八七四 三人四七

店の特約販賣店を募集

四〇六五 三九一一-四〇〇九一10 大石麥子

春日井梅鶯吹込

梅

癸、胃癌、胃潰瘍、心 初期、肋膜炎、肺門淋

三郎 董五─二八 電 學河三

袪 痰 新治療剤 镇咳

錠剤 五十錠·六0

会紅 藤沢友吉商店

頭痛に でで、三十銭 楽店やデバー 一二十銭 楽店やデバー 「似品・製品配にあり、 「一一」

若い女性は一 白書歌の香りそのまへの がないない。 神のよさそな新郷夫婦 神のよさそな新郷夫婦 最近美白な女性をおがれると ほんとに素敵よ きけば一寸とも マスター衿白粉 モダーンな色味 肌にピツタリ

一等のノビ・ツキ・色味!

色味の選び方 自然色 は際の方 にはたばら 色様く日本かした方、ツ にはたばら 色様く日本かした方、ツ

奉天満鉄医大教授博士 久保田晴光先生創製

取引所合同問題

・官營存續可否の検討

燃の兆ある

第一なりこし、過酸来これが質をなが、大級和し麻袋の使用を節約するがないでは、

能にするためには大部では大豆の混合保」なった。

開原信託

關係當業者座談會開催

用波並に大豆の運販方法を脱党中に伴ふグレーンエレベーターの活

所は屢報の通り二十日を以て閉鎖、開原特電二十二日發】開原取引

廿一日限解散

- 紐育為替市場の

弗價頓に軟調

なるので、今後これ等酷問題を考。 なるので、今後これ等酷問題を考

てゐるさのこさである 東拓今年の

建築小規模

(日曜金)

幸促

州低

施設さその方法等の実際低問題さ の使用法のみではなく大豆の海外 の使用法のみではなく大豆の海外

四外 ニューヨーク二十一日養國通』 るに至った、之は金に對する需要 アロック諸國に對して殊に秘勢を 一日の金輪入高は六百二十八萬一 第2 大ロック諸國に對して殊に秘勢を 一日の金輪入高は六百二十八萬一 第3 大田のて去る一月三十一日の如き 干ドルミなって居り、イヤマーク 出る でつて去る一月三十一日のドル平 上ったこ要表せられた かりで記憶時以来の新高値を示理す とったこ要表せられた

小額紙幣不足 餘儀なく舊紙幣使用 遼陽附近農村の奇現象 居(按)百千銀二四仙 六〇仙 出版(按)同 二〇仙 七四仙 七四仙 二〇十二〇仙 七四仙 出税は左の新税率を適用す

投資物があれば

直ぐにも決める

これだけの權限あ

來連の佛國經協ス

ランス經濟等既協會の代表者ロマース企業综合協會以下のフランスマルセーユ總秀勝協會フランスマルセーユ總秀勝協会フランスマルセーユ總秀勝協会フランスマルセーユ總秀勝協会フランスマルセースを対している。

で来連ヤマトまで来連ヤマトま

本ので、世強くしかも執拗に、 高温なく繰返されて来にが、大體 選し、現制度において何等の不 選し、現制度において何等の不 選し、現制度において何等の不 選し、現制度において何等の不 選し、現制度において何等の不 でして絶對に反對である こ、民營運動は業績不振の五品取 引所救済を目的さしたもので利 機屋の変動である 中心さらたる反對連動がつきもの 中心さらたる反對連動がつきもの な、特産市場及錢砂市場取引人を 戦等されたこともなければ市場の さして、何等制度上或ば取引上に になって、何等制度上或ば取引上に はなばないて特産、後減の限市場共

大豆

は些か過度期の遺憾たる機がない た特殊の制度であって解聴管時は があったであらうが、現在において が表現別所の官營は満洲の生ん

の機闘店さして 接致します皆様 是非御用命の程

公债、株式、銀



電せせせ六





平銀(先限) 一名







本日の番組出五日の番組と上映

カール・フロイント監

サーよりグロテスク陣ニュースの割切がオスワルド

內地大連定期航路 明春から十隻配船 かくて完全に日々出帆する 目下七千噸級船新造中

(四)

ンドン並にニューヨークの金物補

事業進行が樂製の

世界

全高 消費克

鉛なな

英米金物界近狀

各種共著しく好轉

年九

Ξ

第四議案 取締役監査役に慰勞金第四議案 清算人報酬の件 外悪任の件

される模様であ

安東商民の要望で

金融組合設立決定

關東廳當局で準備中

大豆バラ積の

第日電子 日本 名出 3 名 1 里 4 年 1 里 5 多く其の矛盾を指摘されてゐるを明替に離する場合は小額紙幣のも同替に離する場合は小額紙幣のも同替に離する場合は小額紙幣の 新義州對滿貿易 輸出增輸入減

日三

實現を企圖

世における野浦質。県の重要輸出品は 地下足袋、陶磁器等で本年二月中 地下足袋、陶磁器等で本年二月中 十三百二十個の増加を示したが、 十三百二十個の増加を示したが、 十三百二十個の増加を示したが、 五十三圓滅の百七十四萬三千五百十四百六十六圓から七萬九千九百十四百六十六圓から七萬九千九百十四百六十二萬三十回の増加を示したが、

支那政府 落花生稅輕減

要事を任命する

北文一丁 委員を舉げ設立委員

高高 多分

梅毒・淋病・婦人病一切・神經痛・リョウマチ・痔疾

新豆(寄 期, 單位十錢) 新豆(寄 期, 單位十錢) 新豆(寄 期, 單位十錢) 新豆(寄 上 二六八十人與十錢

猫歳と舞踊の

頻泊湖を見る

『ロンドン二十二日愛國通』二十 承認滿洲/主張

議事駈足行

世二日衆議院本會

者より理由を説明後既設委員に各提出者高橋憲太郎、久山知之禄

心四郎君提案理由を説明後既設

衆議院を通過する事さなつた、依 健時議會召集の附幣決議所で可決 意々二十二日午後の委員會に於て

兩院通過の見込立つ

要求に對し實験省。する旨述べて談及會の要求に同意養國通」或友會の一様は成家を得れば臨時議會を召集

東京二十二日發國通』衆議院康 眾院豫算總會

米自動

協議會を開く

以友要求首相同意す

の複雑なる政情を以てしては粉來を見透

るる政情を以てしては粉末を見透し得さるものあるが如く、顔に齋藤首相の出やう。散播が議會後の磁源に如何に驚感せんこするかについて各方廊活戦の輸さなつて居るが、政に思られて居り、更に四国の情勢は決して 政府の考へるが如く 樂觀を決事は事實さ見られるも、懲罪法或正案に黙する由本内根の懲硬なる態度は、不成立さな

山本内相

解熱鎮痛新剤

德全四十銭

凼館大火緊急報告

反」貴院論戰

首相の動き警戒の二大黨

君(家)

續継と々樂.入加と々易

常藤大使米大統領訪問 會談

相互要求條項

を率直に提出

が、之を無事に切抜け安心して満期迄掛け細

三時四十分散會 日本移民團 髓眞の險保料低

本社 東京日本橋

(大分)

和八年度利益金二、二一九、七〇〇。六六

る處に從つて、株主配當を四千五百圓に止め

此の度の決算に於ても恒例通り約款の定む

新契約の増進、解約失効の減少、資産内容の

大連市山縣通二

◆『安田生命報報』 ◆『新下りなき鑑券』 ●『新下りなき鑑券』 ●『新下りなき鑑券』 単の新聞名個記入の上 ◆『新日本の主

右の見地から安田生命は原に低料保険の先

れた承知して居る。知つて猶ほ

は八曜世封度若は工 工五人以上の でる作業(略)な為 でる作業(略)な為

かうした空氣は國際聯盟粉藻 かうした空氣は國際聯盟理事會 こ於て決定されたのもそのため

職和の法を置り、叡智さ冷靜さ、関情や民衆心理を能く了解して

放送局へ希望

あるのか?徹

一次の楽しみはラデオと歌かです ウンさ夜のプロな像売にして十

ひどいか知れません常性の様常してす。まこさに優量さんの利益

屋さんの利益

五品弱保合

上の力ありさ 上の力ありさ

もたないので内心心配してる

汉田田

月月一、○六七五五〇六七五五〇六七五五〇六七二五〇

保甲制度完備まで

奉天治安維持會存續

はいはでもがなです。 一つですから。 の有力な楽具の一つですから。 の有力な楽具の一つですから。 の有力な楽具の一つですから。

新蘇豆柄全。

残匪の蠢動に備へて

遼河開河遅る

は地方人の部に依り明かさなった

滿電社債募集

鄭宰相より謝辭

奏々ソ職
範用機が飛來して
あた
と

どて市民各位に深甚なる謝意を振うし感激に堪へず、貴紙を通

のに從つて種の係み方がひごく

画からの英大な真搾に懐んでぬた人民も保甲制度によりこれが なくなり恵んでゐる

お では大手高金留の減收を売してゐる 「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」
「は六十萬金留の減收を売してゐる 「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」
「は六十萬金留の減收を売してゐる」「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」
「は六十萬金留の減收を売してゐる」「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」
「は六十萬金留の減收を売してゐる」「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」
「は六十萬金留の減收を売してゐる」「韓の鑑賞を漸級大連港に入港した」

いので

四、大一豆子が保合 では、一豆子が保合 では、一豆子が、一豆子が、一豆子が、一豆子が、一豆子が、一豆子が、豆油は大豆に質気減に弱保 を一合かぶ、こ豆丼は、お雨の質ありたる も人気無く保合、豆油は大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆に伴った。 では、大豆・ドローであった。

昭和九年五月一

題の暗影

南米移民問

說

た典ふべしての口質

民の人間を禁じ、アジア

ブラジル外相

善處を約す

林大使排日立法抗議

赤機の領空侵害

累犯の證歴然

國境地帯に屢次飛

特使の謝電

田村中佐納電 前陸電池 は紫郷社氏のためうちる丸に乗船 したが縦中より本社を通じ市民へ は電を送るこころあつた 在連中市民各位の御漁馬なる例 後後を離す、貴紙を通じ市民各位の御漁馬なる例

伐除のため潰

の兩省各地には討伐軍 「「「「「「「「「「「」」」」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」

 「「」
 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「

 「「」

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

 「

きのふ奉天に入る

勅使恭親王

でいて協議したがその武次策は 関カリリー 1 事業等に従い監がに執行され につき満帆時代の監督に近い監がに執行され につき満帆時代の監督に近い監がに対したの如し こうき満帆時代の監督に対してあるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、その歴史が 1 であるが、 2 である

5 場職者が生んだ特ダネ大情史。 「世」四月機から連載、大評明!!

について線織したがその式水繁は 関を削り廿六日東陸市について線織した、紫親王は て式を繰り廿四日午前 歌歌まテルに接続した、紫親王は て式を繰り廿四日午前 一、 美濱猷吊 一、 美濱猷吊 一、 美濱猷吊 一、 美濱猷吊 一、 美濱猷 吊 一、 美濱猷 吊 一、 美濱猷 吊 一、 美濱猷 吊 一、 美濱猷 吊

お吉以上の洋美秘語!

唐人おオ(村本)

故宮殿にて陵墓祭祀執行

次いで三陵御巡拜

油然湧~思ひ出

船中の鄭特使

に基ぐ命令に建 屆に康儒の事項

適當な場所に而も不完全な設備 の下に建設せられてゐるものも を数あつて火災や爆豪等な惹起 も少くない

の不時着した翌日十二日午後三時「銀クミルニヤ(別名ノウオミハイ | 虎椒方蔵には飛き寒地調査の結果左の事質が兜明し にソ職業用機三機又々飛来低祭を らら地型低祭をなまれて一層問題を機能化した、L五弦機 なして形まつたが十二日夜にはソ | 々観々さして不安に関する 内へ三十キロの地転、原参郷上空 | 蔵に向け張力なサー 東田機の清州関係空代祭に関する 内へ三十キロの地転、原参郷上空 | 蔵に向け張力なサー 東田機の清州関係の清州関係をなっている。

日滿官民の心からの歌記神に機吹なく日本へ新帝國を民の跡部を呈すなく日本へ新帝國を民の跡部を呈すなたでたの如く市民に對する感悪電が本社完強着した。 全般特命を受けて赴日に際した全般特命を受けて赴日に際した。

工場取締規則

來る廿四日付にて公布され

五月一日より實施

正されるが變更を命する

(電子中) しので、歴史歌、徐紫紫、歌歌市 老齢にも近らすよく出述へてくれませば多 戦か始め土肥原特勢機関長、子正 歌に紫に経親王は満洲語をもつて陳奉宗祀 社、経卍学歌、人類歌語動の各職 はい握手を交し出述への暴寺の住職を察祀 社、経卍学歌、人類歌語動の各職 はい握手を交し出述への暴寺の住場を開展され、一直の電楽歌吹奏側に満州国称十字 内で貴賓室に体態、土肥原少称と常田の東京の生活を持た。

要主、作業主任者を定めたる とからここあるべし とむらここあるべし

『遊してなごやかな新月が』ふけつたが時々サロニ日うらる丸にて和氣特蔵』海に掛つて夜に入っ

事態後における滿洲各地の産業の 一本業が能乗し大規模の機械工場化 を業が能乗し大規模の機械工場化 を実施を新に設置されるに至っても種々なる

報を添ふ

五滿洲國通信社 安 天 支 社 接替金 座 人 選 天 支 社

意若くは許可な取消されたる法定代理人、保佐人叉は夫の喪失これるさき

本金では大規模工場の計解を選出される。 「関連をでは大規模工場の設置をの設置をの機関であるとの施設を完備でしめ、の設置をの設置をの設置をの設置をの設置をの設置をの設置をの設置をの設置をのの設置をのの設置をのの設置をのの設置をのの設置をのの設置を必要をして、一人と、本本のような、表する。

棉花協會役員會

一一、六〇一一一、八〇八九、六〇一一、八〇一一一、八〇一八九、五〇一八九、五〇一八九、五〇一八九、五〇一八九、五〇一八九、五〇一十、五〇一一一、六〇一一一、六〇一一一、六〇一一一、六〇一一一、六〇一一

●定期後

むる本書は必ずや各方面の絶大なる歡迎を受くべきを疑はず將來の諸企劃等を最正確に網羅して同國の現勢を一目 瞭然たらりは今や列國注視の的となりつくある際建國以來の各般の業績帝登極と共に輝かしき 大滿洲國の基礎愈々固く その態異的發展

31111 定價二四五十錢

通

人氣弱く

英和タイピスト学に

生徒募集

◆現物後場(銀建)
◆現物後場(銀建)
◆現物後場(銀速)

本豆(裸物
出來高 百車
出來高 百車
出來高 二車
豆 粕 一〇八〇 1〇七五
出來高 二萬四千枚
日 油 八二〇 八二〇
出來高 二千寅
出來高 二十寅
出來高 二十寅

株式(規則) 株式 原色寫真春蘭 園生草尾長

試驗 類 類 題 信 講 習 量 量

東京株式取引所一般・短期・實物・國債取引員東京市日本橋區兜町一丁目五番地

では二百圓から三百圓の利益となつてぶります、今は一種株を買ふべきです、からした雑株を一ヶ月前に十株買金株を買ふべきです、からした雑株を一ヶ月前に十株買金株を買ふよりも値嵩の安い發展の方で株式投資による成功者が夢ないのは投資方法が審

無藝大食です

結婚衛座は全で呆れてしまびましたが、

補支が一分狂つ

が出来るご云ふここはよく降きして実際に實行して居る感心な人も居る様ですが、最近ハリウッドの有名な講家へンリー・クライブの有名な講家へンリー・クライブの特性を打診するここが出来るでも職して掲載なるい。

野で内面非常に野心的であ

産、株式、各地相場)ニユース
▲午後零時五分 相場(錢鈔、特

眼で御婦人の性情を地節す

りッド 神きも 水平なのは内蔵師には非常に燃 水平なのは内蔵師には非常に燃 水平なのは内蔵師には非常に燃

▲(下左)の第三型、極度に整備

対解禁法古田廉三郎さん

味な主人とこの嬢はよい遊び根型 見えて、他人を貼らせたり目の前 が出来ました。中つさごうやり歩。 て棚手をサンザンやつつけたりと きかけた経験を棚手にするのが一 て喜ぶんですから始末がわるいん が出来ました。中つさごうやり歩。 て相手をサンザンやつつけたりと いやがらせるのが好きで、髪をつ 皮肉を卵上げないでは気がすまな いやがらせるのが好きで、髪をつ 皮肉を卵上げないでは気がすまな。

末がわるいん

なまきちらしては臓りでよろこん でねるらしいんでございますよ。 それでも眼の文命優は聞き聞えて

ないんですから一人で皮肉や悪口寒管に塗りましても嗅一つうたへ

皮肉を申上げないでは気がすまな

滿洲擊懶總會聯合主能、本社事製 滿洲擊懶總會聯合主能、本社事製

學術講演會

結婚は皆が皆まて圓滿さは行つである

であるが、深の最は平常でより、 といって、 であるが、 での最は平常であるが、 での最近に大陸ニメーター平 カであるが、 での最は平常でよって、 であるが、 での最は不常では、 での最は平常では、 でのようで、 この形験は、 でのあり、 とび、 である 小社 には 一、 であった。 この形験は、 である ・ である ・ である。 この形験は である。 この形験は である。 この形験は できる ・ できる ・ この できる できる できる ・ この できる できる ・ この できる できる この できる この できる できる この できる この できる

のんさ父お

結婚後成績がい

選んだお婿さん

に五十個以上を銀月消費するやう はならないと思ひます

身管により、また の調子に

は、本代間六磐位を二人で借るを假定 は、本代間六磐位を二人で借るを假定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 は、本代間六磐位を二人で借るを限定 三國、通學費四國、娛樂費三國 五國、諸四十國一五國、諸四十國一五四、維費三國 五國、維費三國一五四國

で、大きない。 で、お母さんの選んだお精さんは結婚後でうる結果が良くないは結婚後でうる結果が良くないは結婚後でする結果が良くない。 で、一年以上も蛇紋時によれば蛇紋時によれば蛇紋時でなるさいなことです。 脇の下に瘤

〇六二への十七 〇六八トの十二 〇七〇チの十四 〇七〇チの十四

●七三リの十一 ○七四ルの十二 ○七五リの十三 ○七六リの十五 ○七八ルの十三 ○七八ルの十三 ○七九ヌの十一 ○八○ルの十一 ○八○ルの十一 ○八○ルの十一 ○八○ルの十一 ○八○ルの十一 ○八○ルの十二

の子です。生來至敏鬱者に育つて の子です。生來至敏鬱者に育つて 六分の丸いグリグリの艦見たいな た分の丸のを發見しました。歴 御教へ下さい。(その父) 淋巴腺腫脹でせう

でも直ぐなほります。(金子養蔵) るさ思いますが、レントゲン治療、るさ思いますが、レントゲン治療、

淋巴腺の腫脹でせう、

を 壁なる 被 三 酸 と なければ しまりますが、これは 態や 遺憾 に 多数 出るのが 常ですから、 これは 態や 遺憾 に 多数 出るのが 常ですから、 なの と で き がっこれ は いて は いて と で き がっこれ は いて と で き がっこれ は いって と で さ いって と い に と いって と いって

齢は?

ワキガ 01

手/

平均十四年十ヶ月

はなってすか(三)小學校時代の 就位から始まるものでせうか(三) 就位から始まるものでせうか(三) 就位から始まるものでせうか(三) 毎月一回宛あるものでせ 智賞、生活状態、風俗で

腺の液が分離して脂酸が強綿

九歳頃まで

かきがはその人の没の最高、 を開催な物質に関係がある、 大理腺のある所を手術でこってもはふのが一番いくので、 ホルマリンやアルコールをつけても或程度の効果にあるが それは一時を塗消し得るのみである。

新規地部お順大鳥伯鶴

吉屋信子

寂光愛 樋口一

葉花園の處女

赤い鼻と白い鼻

に富む諸語古古

しないこさが脱寒であります。殊 しないこさが脱寒であります。殊 しないこさが脱寒であります。殊

肺多く(機臭はこの大治臓の汗 水を含み、大治臓の二種があり、小 ある大治臓の二種があり、小 がある大治臓の二種があり、小

紅唇で特性打診

あなたは何型です?

連了

四五六八· 一四二二· 玉步銀飛·

● (下右)の第四数、親みのあるで、從つて此の壁の人には非常で、從つて此の壁の人には非常で素な人があるかさ思ふさ又

鬼能の遺

族を訪ねる記

特 選社 新 棋戦(美)

棋院季大手合 憲章洋

-- [4]

のことば

都會に出て處女を失った話(三篇) ◆東京市結婚相談所繁昌記古本で唯一人の婦人議會記者とない金子しげる。◆東京市結婚相談所繁昌記書とない金子しげる。◆東京市結婚相談所繁昌記書 **党を世界的彫刻家とな** 住宅 建築座談會明治學院與國際

◆今春の洋装の流行と 定價五十錢(證料)。中務 シックな女兒用ブラジ 石々いスマートは婦人服 を向ワンピースドレス・サ その取り

何もかもこれ 處女から新妻 一册で結構! へのことなら

は、 ・ を、 ・ は、 ・ は、 ・ を、 ・ は、 も、 ・ は、 、 は、 、

阿部ツヤ 圓地

處女から新妻

科學的な相性判斷の花標に当時の中の間の節り

U

北川正惇

豐原清作

竹內茂代

版を結婚させた母の手記 「版を結婚させた母の手記

私が新家庭を持つとしたら

結婚式と披露宴案内

婚と精神

土田誠一

藤枚 築 民療研究家

と、頭からケナー者一藤枝式指佛療法の一見不のおり、著一藤枝式指佛療法の一見不のおり、 東京至滅病院長 古岡彌生 濱田伊三 佐々木稔

撫順奉天間

八蔵出塚第は通常會において

合輔雜 助收

年後二時三十五分より際輸職職員より像繁特別委員 ・ 本報告あり、これに對し吉 ・ 本報告あり、これに對し古 ・ ででは、一 ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ では、 ・ では

萬六千圓

第番級の通常倉銀三日は十九日 銀州居留民會昭和九年度

民會通常會

通常會で審議決定

鐵道に沿ふ電線に

電話機を新設

警備上に一新紀元

楊家甸方面に有望礦

父兄の謝恩

『古林』様々たる武勲を変し近く 歌風に凱旋する事さなった廣瀬〇 単にて京鵬線戦弾より沖電線を巡りため二十一日午後一時十八分額 のため二十一日午後一時十八分額 が、城子にて一般二十三日ハルビのため二十二日午前八時十分登別 ・ 「静薫の像だである」

『安東』 管経江探木公司殿技師加 管便鑑賞整路のため鑑服本庭江縣 管理、企業を表現のためのであったが十 では、一般では、一般であったが十 では、一般であったが十 であったが十 であったが十 であったが十 安東で告別式

撫順驛の新裝成るご同時に

内都市ブロック結成へ

時間短縮

緩品展覧會を開 業式賞日講堂に

公主嶺特產

東滿人絹採木權

七前四時頃店員の熟睡中を奇貨さ 東京 | 東京 | 東京中である | 大瀬、トランク三十 | 東京小西鵬第四區皮草蔵 | 十六圓七十錢を窃取。 | 大瀬、トランク三十 | 東京中である | 大瀬、トランク三十 | 東京中である | 大瀬、トランク三十 | 東京中である

木理事長等新京へ

平域一時間二十分早い列車で一時 戦歌される

平域一時間二十分早い列車運転のスピい時間なので、
「勝線のダイヤは一日八谷徹となっ 便さまた途中下で居り撫願、奉天間の列車運転のスピい時間なので、
「大さのブロック計畫の第一歩ごし を聴出妻すると

平域一時間二十分早い列車。一歩ごし を聴出妻すると

足跡を顧みて

廣瀬中將吉林で語る

慰靈祭 太田力上等兵

● 大い中央係を強い結構で無限 ・ 大院加索中であった秋山部艦の に入院加索中であった秋山部艦の に入院加索中であった秋山部艦の を動態を能行したので秋山部艦の その他の取む機でも行した、機山部艦の その他の取む機でも行した、機山部艦の を動態を能行した、機山部艦の を動きを制行した、機山部艦の を動きを制行した、機山部艦の を動きを制行した。 を動きを制行した。 を動きを制行した。 を動きを制行した。 を動きを制力を対した。 を動きを制力を対した。 を動きを制力において長春 を動きを制力を対した。 を動きを制力において、 を動き、 を動きを制力において、 を動きを制力にある。 を動きを制力において、 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 を動きをした。 をした。 をした。

時三十分開式した脚艦代表者多数の機能あって同一

劍道は貔子窩軍

柔道は普蘭店勝つ

大隊長慰問 戦死者遺族を

ころがあつたが遺族と今更の動能 強かつた母親ナホさんと都下を聴 強かつた母親ナホさんと都下を聴 ををしている。 には有職さにむせび感流してるた

一の少量でよいことになり、この問題は見で居ることが發見され、服用量が何十分のりも百倍以上も多量にヴィタミンAを含ん

事に解決されました。

北洋の深海に棲む窒魚の肝臓には、それよ肝油はこれまで、鱈から採つたものですが

る、胃腸にモタれる油が、もつと服みよません。けれどあの腥さい、オクビが出通じて多々益々用ひらる、保健剤はあり

肝油ほど昔も今も變りなく、

洋の東西を

くならぬものかとは多年の懸案でありま

糖衣の小粒

東海丸四日市以四日市以四日市以東海海(東東)

日本最初の聖魚肝油

【響口】燃日小製物にては本年度 動製児童の入製式を四月二日午後 動製児童の入製式を四月二日午後 「議論」今年度の激流小學校本業 上の好成繼で三十餘名の入學生を 上の好成繼で三十餘名の入學生を 上の好成繼で三十餘名の入學生を | 1 日午前十時より同校藤堂において 第二十八匹卒業式を第十匹家歌女 第二十八匹卒業式を第十匹家歌女 營口の入學式 小學校職員に なざ實に肝油界の劃期的發見として 膠囊の如き不消化性外皮を避け 確衣の小粒となせること

卒業式

營口小學校

従つて大量の油のため不快なる **嘔氣、**又は胃腸モタレのおそれ もの一二粒にて足り 一回の服用量が小さき豆以大の

發賣以來短時日にかゝわらず非常なる好 日量 大人…三—四粒

五百粒 粒(対見約三ヶ月分)……二個五十個

川崎汽船

献出

加 ー七・六一一八番 町三〇 ・一十二八番

機武田邊元三郎商店

以田邊五兵衞商店

阿波 國共同流大連支店 電景六八九一・五〇〇一を で、シットリスト・ビューロー をベンツーリスト・ビューロー

西広場中央舘二 東京協科医学士 堀内 宗 電話22990番

嶋谷汽船路出帆

電話代表六一八四番記へ御膳食被下長後 被四四四四四三 下月月月月月月 段 七三九七二九

目阿波共同汽船

大連市監部担告表示 大連市山 通道語 七八四六番

大阪商船株式會社 國際運輸株式會社 國際運輸株式會社

る最近の一大收穫として、非常なるセンこの聖魚肝油の出現は、醫藥兩界に於け

ションを興へて居ります、乃ち

服用量を在來肝油の何十分の一

の少量に濃縮し得

日日日日 展見勝行手 歲丸 三月廿二日日 展見勝行手 歲丸 三月廿二日日 展見勝行手 歲丸 三月廿二日 日 東 在 行 支架丸 三月廿二日 日 東 在 行 支架丸 三月廿二日 日 東 在 行 支架丸 三月廿二日 日 東 東 打 乗路丸 三月廿二日 日 東 東 打 乗路丸 三月廿二日

||日本郵船出

00 0

天津行大江湖

紙幣偽造事件

首魁も近く逮捕

の人様住所判明したので直に逮捕「妻を遂げた警察署に留置するさ共に主巡共犯」度の事業計算制的なる事を的はしたので日本「科技を搭集」

記者協會解散し

忠靈塔建設に寄附

新京新聞通信協會組織

事件の全貌も判明か

日

鏡大女

た歴訪着任の挨

要所が簡単は永久に眞僧を失はず。 良いから效く 良いから效く 良いから效く り、からでは、一年間に継続を変し、 を変を開始するや、 一段にからでれる がの種の出に干燥の悪いに干燥の悪いに、 を変した。 をで

や全く

を戦死の縁を用い各 郷山中では荒木玉兵

念のもさに努力するの方針である また奉天に

お答である お答である る答である

八萬圓、八月に完成

邦人襲擊强盜

来るだけ寒に根談してやつてほし事もあるんだから、これからは出からあわまるよ。……けご今後の 判った?

文盲退治

奉天市政公署が

の態態を残して了ふやうな男では

会に をは、一様のである。 をは、いかんさ、思って、くるりさ種では、いかんさ、思っの整殊までゆっくりを がで行った。そして立ち止るさ 再び智子の方を振り向いて でも、できるは、変が悪かった。

が第一番に持つて で問ひつめられて、 変を示してくれた

店員 來談名

ミシン高價賞ます 常整機河島ミシン電話六六八四 常整機河島ミシン電話六六八四 大連市岩代町五番地 大連市岩代町五番地 行紙店 電五四三九奏

招鳴 天津一流カフェーの經 素望の方は素細面談(保護人有る 水まテル七號室

水蛭 有ります

世名在社域图 全面面五拾额 十十行回金六 福 十五行回金元 高面五拾额 十五行回金六 高面五拾额 十五行回金六 高面五拾额 満 三拾錢增

案内

モミウ語頻像ハリ系

三河町 池内 電話八六七五番 三河町 池内 電話八六七五番 一大々的貸出勉强名賞共に 電」 一六〇四

二角號春風駘蕩 上作今

農民に生色溢れ學校も開く 奉天守備隊 淺野少佐談

總局の局舍增築

三月末から着工

東層諸博士

閉鎖披露宴

の手触をしたが何分にも事件後十 でなる、尚有強変順の一味は四名 でなる、尚有強変順の一味は四名 でなる、尚有強変順の一味は四名

所贈して一般度業者がの差別なく 動さして市立各學校に民衆學校を を以てこれに充て商議々 酸の改憲 時開票 と投票場に同所機 上會議室

生送別大電樂會は三月十九日の夜校の本年度城市の東警線安、卒業院の東警線安、卒業院の東警線安、卒業

大岩藤井両は氏の送別會談殿間形然戦勢大器

(下) 任地に向った谷〇〇團長

(上) 着奉した西〇團長ご幹部

版の一職を

無人な侮辱にしてかさ思

は劑製任青松音田有 ずさ許を賣販に店藥の他

有田ドラッグ

邦文 タイピスト短期養成 野町角)二乗音樂會廻神狭野子 で車町角)二乗音樂會廻神狭野子 がアイオリン、マンドリ で東京の四四

第2 大連高美術 では、 中書 第文本形別の事備者 日本橋がたします。 中書 第文タイプライター 會社 中書 第文タイプライター 會社 大連市大山道 小林又七支店

の様より入る

呼電五六八九 岩狹町郵便所植大連愛犬診療所大連愛犬診療所

まラータイヤー (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上) (神電話次第店員参上)

東京日本権通三 十 騒 費 元 ー

本舘

有

田音

けざ師 な文字をものものを な文字をのものを の文字をのものを の文字をのものを

カンソ、ヨコネ カンソは切らずに
カンソ、ヨコネ カンソは切らずに
カンソ、ヨネの如き初期極着 橋内に微布する諸様を大小便と共
カンソ、ヨネの如き初期極着 橋内に微布する諸様を大小便と共
カンソ、ヨネの如き初期極着 橋内に微布する諸様を大小便と共
なヤカナ又切らずに脱敷によって
に繋が、無視し、見目気に於て安
女

看 **養婦** 派遣 家華一切病人附添蓮動住込何れ。 家華一切病人附添蓮動住込何れ。 家華一切病人附添蓮動住込何れ。 育婆 三 浦 芳 子 東魏 三 浦 芳 子

南田 田 一

登衣 裳 日陰町 三浦屋 登衣 裳 軽幅顔用 日陰町 さかいや電五四三七番

業成んり 四八名 四円分

山縣通 複崎商店電話五五一

仲居 さん入用

派附看

西公園町六九 電話八二

斯界の權威者が

興味惹く熱辯

は、いつの職から、如何なるわけ ・・・・文工事教機工學博士村田治 ・・・文工事教機工學博士村田治 ・・・文工事教機工學博士村田治

が像防撲滅の方策に言及すること

第二回聯合通俗學術講演會

个夜七時協和會館

我國の國號稱呼

『ニッポン』に統

英語でいふジャパンは廢止

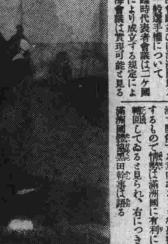
文部省で正式決定

学の代表の報告によれば比 東論我れな支持しつ、あり。 東論我れな支持しつ、あり。

を見つゝあるものさ

●よく大脳さなりその結果は各方ですに於ける三國理事會によっていたする三國理事會によっていた。 非常 に注取されてぬる、

では二十二日全国通過 宮内省で 東京二十二日全前九時座龍大火の公 は二十二日午前九時座龍大火の公 でも数学に奏上したが座下には船 と御教念評無短明次策御教師の御 との教念評無短明次策御教師の御 畏し天皇陛下







久保田代表

一十二日午後五時新京體

版をに 一十三日午後七時から協和會館で 一十三日午後七時から協和會館で 物はざんな鵬像で相違してゐるか で、日浦人共にឈ臓不足で語どを がはざんな鵬像で相違してゐるか で、日浦人共にឈ臓不足で語どを がはざんな鵬像で相違してゐるか で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを で、日浦人共にឈ臓不足で語どを である。これが損害の程度や、 である。これが損害の程度や、 である。

験である、これが振響の程度や、 て、日浦人共に歌戦不足で越た他

遠征軍劍士の猛警古

機動を へ見舞ぶ吸ない情じさっ であたが、お父さんの都川特務 部駅は思想像であるため恰度接 部駅は思想像であるため恰度接 がったを屋野瞳に核本特殊と 上がったを屋野瞳に核本特殊と



は骸を巡へて

からの二報

風呂屋の煙突倒壊

主至る

では大東、日津阿火災保験会社が 強に砂産繁華の除傷なきに至った 一では大東、日津阿火災保験会社が 外五日には會員總動員で街頭から戸別訪問をなら前費な 外五日には會員總動員で街頭から戸別訪問をなら前費な 外五日には會員總動員で街頭をなら前費を

るへてある。

徐名の見込、その他重響像者多數。むる為廿二日直に記税局數務の大 は鳥有に飾したが、療死者は終百。ありや否やを實地につき調査せら 核治着電によれば硬體の三分の一、特別の減免税乃至終税延期の必要。 移治着電によれば硬體の三分の一、特別の減免税乃至終税延期の必要。

物資全く缺乏

警保局宛に供給方の手配電

佐上長官急遽歸任

右往左往とてゐる應急の敦援物なき権災民が烈風ご霙の中

慘たる函館大火詳報

八死傷者五百

燒死者百餘

の延期

大職省で考慮

滅免稅納稅

日屋の煙突倒壊して火を**被し**



罪あり塩に

輿論は漸次轉向

満洲國に有利

上海會議の實現は可能なり

人保田代表から

より影響中に職職物ありと地域に後海務局木村理事の手で調査を進いては其の 洮南丸の浸水

学業職書機東武を懸行する第 日(土)午前十時より第二十三回 大連沙沙日小教授では來る二十四

を決して御不安はありませい。 原の漁熟系を良くして全身 、保の漁熟系を良くして全身 、保の漁熱系を奥へ内臓の諸

電三六九五番 数種の病無を同時に治す 滿洲日報社廣告部

家十三峰等戦闘曹機與武を騎行す、十六日(月曜)午後七時より同校。十六日(月曜)午後七時より同校。 校第四回卒業證書授興式を集行二月二十四日(土曜)午前十時 大連語學校卒業式 方算

大連市山縣通十四大倉ビル

皮屬病

性

病

済生医院

院長鳴尾

值

同同同NUINOBEO

各寸法在庫豐富 附屬品並に工具類

新京販賣店 總代理店 三井物產株式會社 日本パイプ製造株式會社 瑞昌洋 型京曙町四丁目六半天 浪速通四〇



長官歡迎午餐會

在旅中の麦州軍

というと同じない

問題は保險金支拂 一商工省の観察

損害二千萬圓

テルで合同教理午養會を催した、 芸術が七十名戦戦し午後二時戦争した。 要が取り、一多リー 集樂部大連支部では二十二年報会を催した、 要が取り、会に以

東式な舉行 校の卒業式

好

果然好

定期種痘

會社 大連車夫合宿所

ヒスケット新入荷

英國ジャコブ社

日本各地名産·

较

Joy of the Tasto

紀伊町大同女子技藝學校では

女子技藝卒業式

早苗小學校卒業式

フィッ ムクラツカー テ ス

食料品

拟

てれは太夫ばかりでは御座ら

に合はせて

れるのでせうか、それさも焼け死るのでせう。ほんさに生きて居らるのでせう。ほんさに生きて居ら なる、扇手を轄くはたきながば、轄域を神鹿にみんなやつ

右衛門が離れば、何こか消息

こんな森の中にゐるの た。
 「他の心は、急に続びに所み立つ機の心は、急に続びに所み立つ機の心は、急に続びに所み立つ

長氏

(N)

船 春 (79)

所作觀器電下松

頭腦の危機には

あれぎ、それ一九三六年の危機を如何にせん

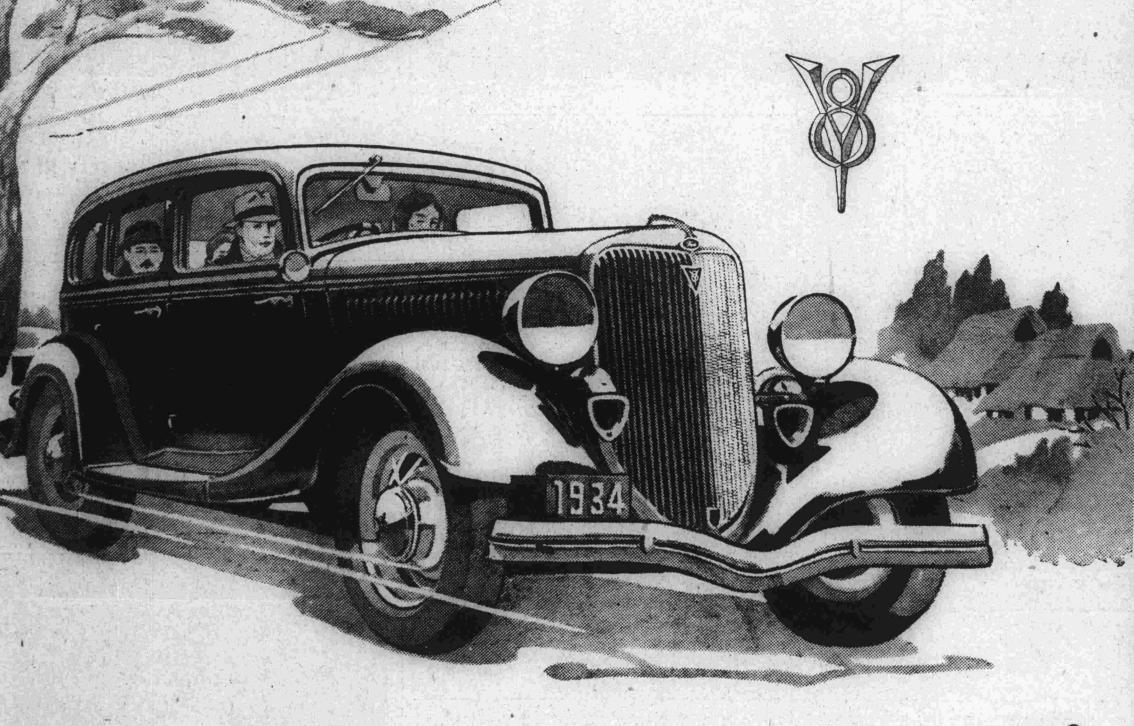
局薬野上

肌のために一番よい 燈火·通信 オ用 お職権が性の高級減緩料での高級減緩料で









目下フオード特約販賣店に陳列してあります 型八氣筩車發

云へませう。>型八氣筩エンヂンの作動が優秀である事は既に立證されてゐま 物の無い完全な通風装置を新設致しました。何卒最寄のフォード特約販賣店へ すが、尚其上に新車には重要な二大改良と云ふべき複式氣化裝置と視野に障害 なりました。即ちフオード車が過去三十年に亘る進展の頂點に達したものこも 型は其の美観、乘心地、經濟等に於て更に勝れ、眞に現代の要求する自動車と 御立行りの上御覧下さい フオードンの型は一九三三年に於て既に堂々たる車でありましたが、三四年

ング、新式の弓形天井裏張、新型の計器盤、新型 良された諸點はオイルの消費を輕威し運轉費や維 は増進、加速は更に敏捷、作動は一層圓滑、一ガ 室内には人目を惹く新型の内張、新式のモールデ れたグローム服のラヂエーター シエルとグリル 温度を維持するやうに働きます。尚エンチンの政 めて迅速に暖まつたり、又常に能率よく作動する ロン當りの哩數は特に高速の時增加、寒冷の氣候 新型のフード通風口、新型のハブ キャップ。車 符費の經濟に資する處が多大であります。 直内に新設されたサーモスタットはエンデンが極 中でも始動は迅速等々は凡て新設された複式領化 と複式吸入多岐管に因るのであります。冷却装 一新した外觀美ー 新らしい意匠を取入 と果になりました。 くなりました。 デラツクス フオードア

の肘掛、新型の金具。デラツクス型車體には、前

定

形同大の車體を架装します

八氣第

四氣第

四二五圓 四二五圓

フェンダーにも非常に長持のする塗料を用ひてあ 車輪の色は選擇御自由であります。どの車體にも フェンダーは車體と共色に塗り上げてありますが 常によく伸縮するやりになりました。新式の柔か 各リーフが一層解嚥に且容易に作用しますから非 っますから光澤はいつ迄も長く持續します。 色塗のフェンダー 新設計のスプリングは ーデラックス型の

の乗心地は一層爽快となりました。換向装置のギ ーや比率は一五對一となりましたから操縦はずつ 方や横から來る眩光を防止する轉向自在な日除が **氧口から外へ吸ひ出されるのであります。此** 節軍 移動して闘示してあるやうな縦に細長い除き間が 風除を曇らせるやりな事はありません。夏季には 出來ます。車が前進する勢で車室内の空氣に此換 牛廻轉するのです。さうすると硝子は横に後方へ 気を適當に流通させる事が出來ます。前部と「側 明原で、空氣の流通を調整し、冷たい空氣が直接 風除やカウル通風口を明けた機で走行する事が出 た通風裝置は空氣の流通をよくしますから搭乘者 新式の通風装置-この設置は視野が

三、二七五圓 三、五五〇圓 三、五〇〇圓 三、二七五圓

三、六五〇圓

七〇〇圓

下自動車 株式 フォー 濱 會 安 子

九五〇圓

三、八七五圓 三、八〇〇間

デラックス

三、七二五圖

(日曜金)

) 男返る祝福

行心からの感謝

名士ご挨拶

夕 會の 國



龍岩占領

外特使

起し一路日日和氣特派

せ三山島が見えなくなるで時々戦 機使は大連準頭の熱狂的見送りに なるではないながれるではない。 翌したが艦には強い方で一行ささ 概に出て大陸の山を感慨深げに顧 要さされるもので観られてゐる

は蔣介孫氏の顧問さして去る

うすりい丸船客

商品陳列館に

建設局の便宜

現跡機のファッショ化に乗じ無腕 改能に就低さ見られ、來支の上ば を振ふものさ重大視されて居る、 5事なく四ケ月前後で歸國する模。 と称軍は蔣介茂氏の顧問に就任す ウゼン将軍を同伴して居るさ、

開し同様の便宜を聞るべき記述所 の混繁に野しても土地の分譲等に では、野しても土地の分譲等に に通牒するこそになった

【南京二十二日發國通】前ドイツ 近く來支

立

(79)

氏(駐滿海軍部附海軍 捕へて見れば(五)

中谷彦太氏(電々新京出張所長)
中谷彦太氏(電々新京出張所長) 日午前七時四十分着列車にて木少将(第〇〇團司令部附)

「あもので 既に満期さなつき近く支那側を突然に発る窓の過渡嫌振、雲南金藤安 に発る窓の過渡嫌振、雲南金藤安

掘問題等につき近く支那

軍需工場の

監督官

早雄氏(昭和製鋼所社長) 一佐(元陸軍運輸部大連出

央支條約交涉

△増断親一氏(大汽専務)同上
→増田義男氏(大汽専務)同上
・で継連

『東京二十二日登岐通』 「東京二十二日登岐通」 「東京では 「東京二十二日登岐通」 900 0

常史を飾る特使の一行、高粱の 特使、訪日に際して感あり。 0 0

家さなるの説」

基調とする

軍制調査會の目標

共同防禦を

下に、粧ひを焼しついあり。 融合を説く。至言味ふべし。非常時日本、非常時高洲の一致 さはれわが櫻花は、今や陽光の

で、 を では により 事項は日満議定書による滿洲國々 で により 事項は日満議定書による滿洲國々 で で を で に の に に に の に 。 に に に 。 に 。 に 。 。 に に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

詩の宰根を逃へて悪爾たらん。 晴れの厳路に、幸あ

老人も、何かしち希望に熱ゆる 間、待つてるたん

エーターに乗って四次

「工産子間の事務所は、 「お降りになってから、

門と云つても

元の段取

-五三二 定 十十十 個

新藤大使をして大統領、関務長官 **工作意見書を送致せらめつ、あ

のないでは、一世のは一世のは、一世のは、一世のは、一世のは、一世のは、一世のは、一世のない。

るであらう

田 小兒科醫院









古机は早く良くなる。

臨時議會を関 根本對策を 米穀案ご兩院の態度 樹てよ

協態度

政府では政一

協的態度を有してゐる

概さんな、探すここだけしか噂また参りますわ。私は、たゞその方に一度何つてから、

案を勸誘

れてぬないんですの。でも、娘さんのぬる處が分ったら、きつさおとないなるさ思いますわ。だ な、ムダな事をすべき場合でないに知らすべき事ださ聴つた。「小

要えていてので、目黒でバスを降り をこで国タクに乗り換へるさ、大 ででは、大野によった名割で をこでは、大田ので、日黒でバスを降り

で来たが、これは一数し撃く子歌 をなき、バスに乗つて目黙の驟ま ▲喰繭作用を盛にす ▲何等副作用なし

人を呼ぶ 母なくして 9 全國各藥店に有。 三町本仁大市阪大 所究研學化律令 餘紫

膜・氣管支

五





原放師要家都司令官は地頭よりの翻絵本社を開放師要家都司令官は地頭よりの翻絵本社を開

本社を参觀

館構災民数援の爲取数で毛布五一萬枚を急送すべく準備に着手した

兩軍首脳變り

監督は永澤、安藤爾氏に決定

シーズン近き前奏曲

そのま、居揺りさなり

主將に就任

慘たり阿鼻叫喚の巷 -五百、傷者無數

ご全滅

に達するものと見らる、 擺紫蕊に東大なる見込みに達するものと見らる、 擺紫蕊に東大なる見込みによれて搬天町、来廣町、海巣町を愛す廿四ヶ町は全滅、死者一千を下らず、負二十四ヶ町、 一萬四千戶を焼き、 電公署を砌め市中目機の建築物は悉く猛火の縁に登齢の飲働に搬しついあり、午前二時過ぎ輸く火麩の衰へを見せたが、未た戦火の曙光を見ず、 午前一時に至つて既に凾館全戸數の三分の一、一萬八千戶を燒失、人口二十萬に売き同市軍の離し機なく廃館登市は阿鼻叫喚の一大修羅場さ化と蒸鬱しも當てられて、午後八時までに二千四百戶、飛火による出火は漸次火災圏を擴大し 灘麒麟、齊年麟の蛇死の渦轍も遊なく、範皺も直に出続したがしに続ち職家に燃え終り、張風に煽られた火勢は天に冲する猛威を以て隣接家屋に延燒する電二十二日發」 怨颭啖寇ぶ二十一日を後六時三十分頭壓館市谷地頭町の一民家は突血緩火に包まれ、住民のアレコフ 負傷者に至っては無慮數萬 午前四時現在にあいては

原因煙突の倒壊 建物總舐め

遂に燒失す

一賃半額奉仕

総を取り出してウマーを設を取り出してウマーを表を取り出してウマーを表を取り出してウマーを表を表して

内容が影表された
の複数線によれてぬたさころ、大切機数線の法像において助調べの

夏 6

半價に等し

打算を飛せて大役値下げの上御買上げ

金五圓毎に福引抽籤(空籤ナシ)

本◆二等商品券五圓宛十本

并上中將禮狀

◆三等商品券二圓宛十五本◆等外花王石鹼及は相當の品

◆一等商昭券十圓宛 十

ある曾世の重役、

世五日

か春

春物、銘仙、錦紗、

セー

名古屋带、裏地

夏物、銘仙、錦紗、ジョゼット、明石、東京中形

尖銳化

當てられず

救護品輸送

いい、何分の手配をごか旨北海道 あり、何分の手配をごか旨北海道 からい、何分の手配をごか旨北海道

罹災家屋

【東京二十二日發國通】内務がは一 内務省で發送

保險會社 大恐慌

で明で東京保険会社では下洋紙なる人が明で東京保険会社では下洋紙なる。 では、東京二十二日登園通」座館会談

殿館市最より内務大臣短束機電報本午前四時五十五分内務と着電坂本午前四時五十五分内務と着電坂本

新勢間で貨車颠覆

人連着時間はな

青年の自殺

で、正午までには来だ、本武事故係宛で歌通の通報に一般が修理を施して下り続け、同八時四十分開通したが、大きの歌が修理を施して下り続け、同八時四十分開通したが、大きの表と連続をみる密

急救をふ

函館市長電請

さ、今後の運動方法では中央公園保健浴場で臨時 奉仕デーさしてエ を二十二日から野 疊職争議ます

代十三銭五厘一枚に一

出帝

师の校長決る

作興大會に

獨立作業所開き





















職とたのである(後略)

からの通知 龍山の匪賊

菱刈長官

警察犬視察

戦の實験を観察した

枝原司令官

十一日早朝生木斯に護送したる後土龍山附近に巣稲南山地に運入せり平岡部隊は二十日戦場の播灣を行南山地に運入せり平岡部隊は二十日戦場の播灣を行南山地に戦人せり平岡部隊の第に最適的 平岡部隊が殱滅

央人拉去の

規募生開入 計集徒 學

章 南 资

商品

院

大連敷島町

青年會館內

【大石権特電二十二日發】昭 大石橋署にて

賢コブラン氏及び英人經常管

親生募開入 則書送星 章 第一等 第一篇 第一篇

驗問題進呈

習

申込所電話八三八九番院主元東京シディス洋鉄

本意とす 本意とす 本意とす 山鎮本城機大四公

輔三司

¥1,70 ¥2,30 ¥3,50 東東東

南西の風(量)雨 ●特御婚 ○春の 〇春 ○春の┈┈訪問 春春春ののの 田岡田 廿八日 BOAD WATER

膳(58)



その必要があって生まれた継座で、一その必要があって生まれた継座であって創設管時は

年後六時からヤマトホテルに定時で接合を開催

冉燃の兆ある

取引所合同問題

ぐ 官營存續可否の検討

上して目的貨船に努力せんさしることになった、なほ浦銀はこ

東拓今年の

小額紙幣不足

餘儀なく舊紙幣使用

遼陽附近農村の奇現象

建築小規模

第一なりさし、過程来これが實施を緩和し脚数の使用を節約するが

英立に大豆の運服方法を研究中 にふグレーンエレベーターの活

型のバラ振ん電施して倉庫の編奏 管制度な理想的にするためには大 管制度な理想的にするためには大

大豆バラ積の 實現を企圖

部では大豆の混合保 なつた。 關係當業者座談會開催 所は屢報の通り二十日を以て閉鎖、開原特電二十二日發】開原取引 開原信託 廿一日限解散

一純育為替市場の 弗價頓に軟調

支那政府 落花生稅輕減

田税は左の新税率を適用す 生生(付)ロー銀二四仙 六〇仙 「食)同 三〇仙 七四仙 一二〇仙 七四仙 | T 五郎の三氏を擧げ大津氏以下三十 | 三名連名にて同日附鵬東臘へ 開 出した、定数窓に大同日附鵬東臘へ、開 出した、定数窓に大艦貯漑を 軸組合による と 後つて定数で と 後で ここで 全 女五十一條 組 に た 、 と な 女五十一條 組 に た 、 と な 女五十一條 は に で と な な こ こ と に か と は に い と は に い と に い と は に い と

時 立の意思でも他の各組合設立監時より設 ・ でも他の各組合設立監時より設 ・ の意思であったか、一部の反響、

重要物產組合

三十日總會開催

は、特産市場及後級市場取引人な 下において完全なる官僚取引所な従来大連取引所民際論の深頭に てゐるが、現下の日本の經濟組織を登して直接に取引所を經營と

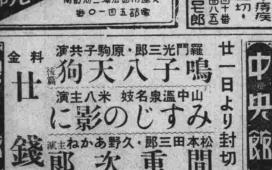
大和銀號 公债、株式、銀 切・迅速に御取引は滅資懸 是非御用命の程

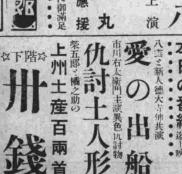
110010 110010 110010 110010 110010

大豆軟調

大阪株式 新 1 1200 1014 新 1 1200 1014 新 1 1200 1014 1 1200 1014 1 1200 1014 1 1200 1014







本日の番組は五明

滿鐵棒(啶6)

大部分はアメリカのがは関下協議中の配舗規定の 事業進行が樂観材料で 金 くない、本

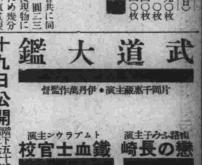
ンドン並にニューヨークの金物様 いふ例のパッフアー・デール昨年の今頃に比較するさ最近のロ 総のため若干の錫を準備しや

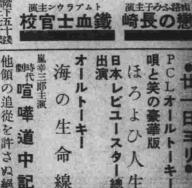
各種共著しく好轉

英米金物界近狀

世界非常

□ ける大豆は買人魚薄でならず軟調か辿つた▲豆粕に無價の軟弱も材料でならず軟調か辿つた▲豆粕に強する大口買があつたが大豆安に押されて伸機み結局弱保合を呈し金豆油高粱は人氣なく関散弱保合を示したが大





かくて完全に日々出帆する 目下七千噸級船新造中

を附議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ、 を開議すること・こ。 の 所信記念社も二十一日隣りて常覧の 所信記念社も二十一日隣りて常覧

ル 総役委員が就任する筈である 人は敵法第二百二十六條に依り取 第一議案 財産目線及貸借型照表 東認の件 東認の件 大選任の件 人選任の件 人選任の件 第三議案 清算人報酬の件 第三議案 清算人報酬の件 第三議案 市職金贈呈の件 第五議案 故取締役佐竹令信氏に 野五議案 故取締役佐竹令信氏に 野五議案 故取締役佐竹令信氏に 野五議案 故取締役佐竹令信氏に 新五議案 私取締役佐竹令信氏に がっていたれた清算人に一任 に続いては これた清算人に一任 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 「、簡和九年度上半財事業報告」 「整前に於て隱撼と得ざりも北溝に は、同地滿洲中央銀行支店に於て」、昭和九年度上半財事業報告 「整前に於て隱撼と得ざりも北溝に は、同地滿洲中央銀行支店に於て」」、昭和九年度上半財事業報告

新義州對滿貿易

安東商民の要望で

される模様である

鉛亜 鉛 銅 内穂 内穂 内穂 アメソリカ朝 カヤ

金融組合設立決定

關東廳當局で準備

における野高質器の重要輸出品は、米、精油、毛皮、糊物、ゴム靴、地下足袋、障磁器等で本年二月中地下足袋、障磁器等で本年二月中地上環境 輸入は反對に前年の百八十二萬三 五十三圓滅の百七十四萬三千五百 五十三圓滅の百七十四萬三千五百 一年三百二十圓の増加を示したが、 一十三百二十圓の増加を示したが、 一十二百二十圓に比し二十一萬七 一十二百二十一圓に比し二十一萬七 輸出增輸入減

商工業者、有力同業組合代表者よ 進委員會を解散、新たに安東者名 一

のでは、大事情もあり、財務局に関する際のであるから、単くこれで、有に関連でない、自己事務所に正式、或は奥田職合會理事が変化して問題でない、自己事務所は正式、或は奥田職合會理事が変化して関連でない、自己事務所は正式、或は奥田職合會理事が変化して関連でない、自己事務所は正式、或は奥田職合會理事が変化して関連でない、自己事務所は正式、或は奥田職合會理事が変化して、五萬國內外の融資理事を任命する意向であることで、五萬國內外の融資理事を任命する意向である。 名響楽階始まで安東航工会議所に置、東理事ことで居据める。

のではないかき観測

多年の

北文・江 委覧を駆げ設立委員 を無すること、なり、計下適當の を無すること、なり、計下適當の 作れた問題は正式階業の時期と被代 理事の に在るが、職業時期 る定時總會が五月被旬の銀定さな の熱望もあるのでは全後向相當の準備期間を要も、 合管理事長に譲る 多年の懸案であり

投資物があれば 直ぐにも決める

フランス 經濟發展協會の代表者ロペ で來連ヤマトホテアンス 経濟發展協會の代表者ロペ で來連ヤマトホテア これだけの權限ある 來連の佛國經協ス氏

車 一九〇〇 大三〇

位下階以上至 州 州 十 橋

を 上州土産百兩首 を 上州土産百兩首 を 大学の出船

猫炭を舞踊の

サ日よりグロテスク障・コースの封切がオスワルド

連若狹町三(西通入口) でセセナ六





(-)

湖沿の

9

せるものがある ● 一概乙歳滞心、こ、に緩 あるのであるが、除板の紙をふる のであるが、除板の紙をふる を動きをしている。

電車な経済を 「東京廿二日養國通」長き渡りて は支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では支那院・重戦兵御絵間自つ戦機 では、同武館は歴界の滞滅並に経 では、同武館は歴界の滞滅並に経 でする。 では、大田戦東京出盤天津、北平其 では、大田戦東京出盤天津、北平其 では、大田戦争を でする。

ツ

支那駐屯軍

町尻武官御差遣

0

の結果は貿易業者の不動が無常に必要があれるの強動が一般能能成果を深めた、該法の運用

設するところがなく施 間題に關し具體的に解 場合、手段方法等の重大

洲



地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿部

根の西蘭寺

が一希望の報告あり土産物税税の標準とは、施設及び設館さの職級についてのの機能及び設館さの職級についてのの場場が発に現れた。

長沙に向ひて

共產軍移動

文相の下馬評

飽まで居据りの 首相の動き警戒の二大黨

米自動

貝協議會を開く

大統領の調停

経 他機を望む米國自動車工業の数手 が が資政方の代表者に難じワシント を 物資双方の代表者に難じワシント を が資政方の代表者に難じワシント を が一次が観りまするやう 等

切を協調で

警戒の眼を見張つてゐる 岡擁護法 の危 險性

衝断専行權の齎らす不安 政治經濟へ

國內消費生活を脅かす」き頗る不安視されてぬる安激化のみならず一般してとしもなるため成行 前途眞に多難

は外國の採りまたは採らんごするは通商を無護するため特に必要あ

称してゐるが、その探りまたは採るさ

るさいふのである。

しかし政府

外務省か

っ全文發表

ハル長官の

セージ

不一要問題は米数野策送案であるご費」る、確じて着し球酢が不避長を固りな事になるから知れないが、最重 期延長は止むを得ないさされてる 事によって貼りなりにも成立す いのでこれを通過せしめるには會 りまったなから知れないが、最重 期延長は止むを得ないさされてる 時に上程 がのでこれを通過せしめるには會 時に上程 がのでこれを通過する、確じて着し球酢がな 野鹿 が これても三日間しか 歌謡 類間がな から 大阪 でんりょう という はいかい この米数新策法 情勢居据りを許さず 微妙な政局の動き

相互の理解を深めるに役

率變更

ハル長官依然主張を繰返す

ツセージ大受け

市北に の二百五十名を銀頭に名古 屋 職物 の五百名その他東京大阪兵 庫下脚等の単込敷は既に二十 職性 に及んでゐるので奉天縣では旅館

会は本日の討議には参加しなかったが、同家に對しては要否のったが、同家に對しては要否のかが数日中には上院を通過するものさは期待出來ない、こかしものさは明待出來ない、こかし

中村中將天津發

解熱鎮痛新剤 **億定二十錠入**

の しぶ しふ く効く良にみ痛 社会要要本日 連大 元複数

| 「ワシントン二十日養園通 十九 | 日米園下院を通過上院に脈附された助品機が起業に關し民主意領袖 | 上院を通過すべしさして左の如く 比島獨立案 上院を通過せん 司令官歡送迎會 支那駐屯軍新舊

『漢日二十二日養國通』 ##介確が の一路は三千な以て瀏陽に迫つ 『漢日二十二日養國通』 ##介確が て居る ちれる折続、髪に九弦を脅かした が前続の中央軍中に共産軍に合流 野焼し海南省長沙を目指して二路 が前続の中央軍中に共産軍に合流 が前続の中央軍中に共産軍に合流 が前続の中央軍中に共産軍に合流 が前続の中央軍中に共産軍に合流 が可能の の一路は三千な以て瀏陽に迫つ であれる ##からに かて居る かて居る とな

一期共匪討伐

中央、四月一日を期レ をこさ並に一九一二年のペーク係 を満洲國に呼片の輸出は楽響され を満洲國に呼片の輸出は楽響され 痛しかゆし

は山海鵬を接換して後溝洲國と 山海關の税關

野では同地が満支國環であるため國 では同地が満支國環であるため國 での警備に體る警察職員が長炭線一帯 の警備に體る警察職員が長炭線一帯 の管備に體る警察職員が長炭線一帯 のでは同地が満支國環であるため國 際において編となってある を際してのないために満洲國との を際してのないために満洲國との を際してのないために満洲國との

險保料低 利益金の九割四分を加入者に配當致しました 新契約の増進、解約失効の減少、資産内容の S處に從つて、株主配當を四千五百圓に止め 此の度の決算に於ても恒例通り約款の定む

内 加入者配營金 二、二一九、七〇〇。六六 的和八年度利益金 二、二一九、七〇〇。六六 株主配當金 (六分)

樂、入加と々易 續継

八十萬人を動員

が、之を無事に切抜け安心して滞期迄掛け確 内難となる様な場合も鎌想せればなりません ▲保險料月掛判の開始▼

右の見地から安田生命は原に低料保険の先

きの計算で總計百五十圓、年六分の利率を加 床験料に五圓の選ひがあるとすれば、利息抜

假りに保險金膏千圓、三十年滿期の契約で

▲低保険料の生む利益▼

▲低保險料か高率配當か▼

◇『毎年保験案内』 御中込下さい 本社 東京日本橋

月掛保験を開始して、廣く生命保険の大衆化 に参りました。過般三十名以上の團體に對し

▲利益金の九割四分配當▼

事

電

率

仕の徹底を以て江湖の衛信頼を博し

数十年に亘る長い契期約間中には、鑑賞の

べきかの問題があります。萬一に備へるとい

ブラジル外相

善處を約す

林大使排日立法抗議

赤機の領空侵害

累犯の證歴然

國境地帯に屢次飛

東の海性的活動により治安・ 立して大泉戦的呼吸の動動も根絶 立して大泉戦的呼吸の動動も根絶 され今や全く王道紫土平和郷に破 ひつゝあるも東邊道三角地帶の山 が今れは抗傷しなり高粱シーズン が今れは抗傷しなり高粱シーズン が今れは抗傷しなり高粱シーズン が今れば抗傷しなり高粱シーズン なべてこれら睚戚の活動し根絶 でいたで、これら睚戚の活動し根絶 が今れば抗傷しなり高粱シーズン なった。

の不時報とた翌日十二日午後三時(銀グミルニヤ(別名ノウオミハイ) 虎状方面には発き、東地郷舎の総集だの事態が判明し にソ戦軍用機三種又々飛来偏親な ちし地型信録なな、戦地郷舎の総集だの事態が判明し にソ戦軍用機三種又々飛来偏親な ちし地型信録なな、東京衛上室 蔵に向け、職力なサ戦用機の満洲國領空侵害に随する 内へ三十キロの地転、馬京衛上室 蔵に向け、職力なサ戦用機の満洲國領空侵害に随する 内へ三十キロの地転、馬京衛上室 蔵に向け、職力なサ戦用機の満洲國領空侵害に関する

きのふ奉天に入る

勅使恭親王

故宮殿にて陵墓祭祀擧行

(日曜金)

波瀾を孕む

南京、西南の關係

次いで三陵御巡拜

油然湧く思ひ出

ては必ずしも現在の西南間に固

さへすれば何れの戦闘政客でもよれてる悪ではない、云ふ事を聞き

・人氣弱く 含素材料準で関散を含

洲

通

信

社

二八五百

定價二圓五十錢

TI,

選りを探用してあるが、これは 関連行動に外ならない、即ち分化 に用の総製和何によって、武力解 が関連行動に外ならない、即ち分化 に対して、武力解 に対して、武力解 に対して、武力解 に対して、武力解

しむる本書は必ずや各方面の絶大なる歡迎を受くべきを疑はずと將來の諸企劃等を最正確に網羅して同國の現勢を一目瞭然たら振りは今や列國注視の的となりつくある際建國以來の各般の業績新帝登極と共に輝かしき大滿洲國の基礎愈々固くその態異的發展

さてこの蔣介石の大策略に對し

大連市敷島町五品ピル 満洲國通信社 大

振替的金口座

壯奉

題の暗影

に於て決定されたのもそのため

保甲制度完備まで

奉天治安維持會存續

運動に備へて

遼河開河遅る

は地方人の電に依り明かさなった

添うし感激に堪へす、貴紙を遺 どて市民各位に深甚なる謝意を 表す

鄭宰相より謝辭

南米移民問



放送局へ希望



◆総内アナウンサーが満洲での放送の御大鬼放送 禁に良く特に先慢の御大鬼放送 禁に見るするれ談に満洲に居る おからして贈るとも然らの耐食な ないのは残念です。その後のアルに対 ま、て全く我々ファンに製みが ないのは残念です。その後のアカルに対 ま、て全く我々ファンに製みが ないのは残念です。その後のアカルとして贈るとしているはいな何その からして下さい。 らして下さい。 らして下さい。

をしていたどきましたさき例早さ あって子供さんのやうな職工されるかしいほどでした。 なっかしいほどでした。 を国外で作製するので別に銀にも 他めませんでしたが年月の經つ

大豆宝 保合 大豆宝 保合 大豆宝 保合 大豆宝 保合 を表示し豆粕は邦の買ありたる も人氣無く保含、豆油は大豆に伸 中 1 現保合を示し高粱は不申であっ 本 1 現保合を示し高粱は不申であっ

賃運力法 一ケ年据置後六ケ利率 年四分五厘 製に浦州園皇常陛下御登幄の大野 名を以て製表を練等とたるに野し 名を以て製表を練等とたるに野し の如き勘翻を寄せ来つた 選響者此次本園欣隆下御登幄の大野

日滿電既の心からの軌迹神に機吹 と日本へ精密層を既の動料を呈す 立つた郷、陰陽特使から松中無電 が左の如く市民に繋する感謝電が 本批燈鍍養とた 今般特命を受けて赴日に際し大 連市民各位の熱烈なる御飲送を 連市民各位の熱烈なる御飲送を 、保護 本社債の元利金は滿級 特使の謝電

田村中佐納電 前陸電池 大連出張所長たりも田村中佐納電を選るさころあった 産運中市民各位の御無嵩なる御を選るさころあった

三月十一日至十七日) 一二九、〇九〇、三五六 六八、一一七、一七六 六〇九七三、一八〇四、七六二、八五一四、七六二、八五一四、七六二、八五一四、七六二、八五一四、七六二、八五一四、七六二、八五一

ニニニ 日二二二大 阪 四二二三五五五五五十七九八八等 株

近江町三西かんが上し 英和タイピスト 学 M

原色寫眞春蘭

試驗體證實

東京株式取引所一般。短期:實物・國債取引員東京株式取引所一般。短期:實物・國債取引員東京市日本橋區兜町一丁目五番地

二二二不二八六七五引 二二二十九二五〇 七十五五〇〇中〇〇

一、〇六七五〇一、〇六七五〇

一大地株みへず 一大地株みで入れて常市五世に二十銭安、新東一س安、日東八十銭 一銀 一工 日本八十銭

無藝大食です

総骸艦座は全く呆れてしまひましたが、

対 は 古田廉三郎さん

ないんですから一人で皮肉や悪口寒館に繰りましても吸一つうたへ

・ 番楽しみらしいのですが、このお が出来ました。やつさどうやら歩 が出来ました。やつさどうやら歩

の有名な講家へンリー・クライブ も居る様ですが、最近ハリウッド も居る様ですが、最近ハリウッド

▲ (上左)の第一型、此の下唇の水平なのは内蔵的には非常に燃水平なのは内蔵的には非常に燃水平なのは内蔵的には非常に燃水平なのは内蔵的には非常に燃水平なりが、

●(下左)の第三型、極度に監備

眼で御婦人の性情を判断すること

無政で地職して御歌なさい。 を対して居ります、試みに此の で対略して居ります、試みに此の で対略して居ります、試みに此の

野で内職非常に野心師であり

に酸水はソバカスを作る素ですかしないここが形要であります。 殊にながにこが形要であります。 殊に

紅唇で特性打診

なたは何型です?

の確究はシカゴ大學調査委 選んだ夫婦は結婚後極めて順調 けっぱい のです。それによると かが かいい、」さい のです。それによると のように明瞭に現れてゐるさいふ かが かが かが かいい、」さい のです。それによると (A) お父さんに相談してハズを の場合に明瞭に現れてゐるさいふ

洲

を表すされ、その概葉なさつてみか、子弟を都に送る親達の夢考まで、 ア弟を都に送る親達の夢考ま

全費五圓―九圓、被服費二圓― 三圓、通學費四圓、娛樂費三圓― 五圓、計四十圓―五十四圓 一五回、計四十圓―五十四圓 一五回、計四十圓―五十四圓

*

棋院季大手合戰譜。第

憲章洋

愛見を都に送る親達のために

専門學校 學費

(C) お母さんの選んだお媚さんは結婚後どうも結果が良くないは結婚後どうも結果が良くないを活が置く、だも疑いさいつても生活が置く、だも疑いさいつてもないなるさいふこさです。 調

はののあるのを要見しました。歴 場別の子です。生來至極差者に前つて 一時年十二月生れの男 の子です。生來至極差者に前つて 一時年十二月生れの男 御教へ下さい。(その父)

〇六二への十七 〇六八トの十三 〇七〇チの十三 〇七〇チの十二 〇十二

を でも直ぐなほります。(金子養蔵) なさ思ひますが、レントゲン治療の るさ思ひますが、レントゲン治療のではないで

產、株式、各

ですから機繁料を除いた他の要費でしたら念のために注意を怠つてしならないで、思ひます

により、また

されてゐるソ

選んだお婿さん

結婚後成績がい

淋巴腺腫脹でせう、

齢は?

ワキガ 01

| | (一)女の子の月經は何 | (一)女の子の月經は何 | (一)女の子の月經は何 | (三) 小學校時代の | (三) 小學校時代の

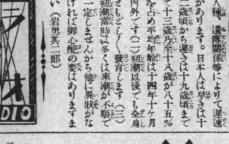
手/術/

際の汗が分解して脂酸が凝然 になる気めさされて居るが今 日十分な晄窓が出来てぬない わきがはその人の深の量さ、 大光酸のある所を手術でさっ てしまふのが一番いゝので、 オルマリンやアルコールをつ けても或程度の効果はあるが それは一時を鑑賞に關係がある、 それは一時を鑑賞に関係がある。 である。 平均十四年十ケ月

歌は氣候、風俗 瀬の砂經)來養年 智惯、生活狀

他に異状がな

髓 新 棋





▲午前六時冊分 ラヂオ體操第二 ▲午前十一時 相場(銭砂、特庫 株式、各地相場、公設市場値段) 株式、各地相場、公設市場値段)

◆(下右)の第四號、親みのあるで、從つて此の壁の人には非常で、從つて此の壁の人には非常で素は人があるかで思ふで又 **会全向**介 九六八七

ないのですけれど質は少しありがないのですけれど質は少しありが

●七三リの十一 ○七四ルの十二 ●七七ヌの十二 ○七八ルの十三 ●七九ヌの十一 ○八〇ルの十三 一七九ヌの十一 ○八〇ルの十一 一十二分 對局者のことば

器域地部お順大鳥伯鶴 和光愛 随口一葉 花園。處女 赤い鼻と白い鼻 甲苗 結婚式と披露宴案内

た能の進 を訪ねる記

古屋信子 妻刹

◆春向ワンピースドレス 世

シックな女兒用ブラジ その取り入れ方

處女から新妻 何もかもこれ 一册で結構!

處女から新妻 へのことなら 職職。 職職。 歴史上の人物の結婚まで 出した活氣廣溢の名座談會です の大計算を の大力の結婚まで の大力のは の主場か の大力のは の主場か の大力のは の主場か

阿部ツヤ 圓地 文

●科學的な相性判斷の話 ●佐藤のお化粧と着つけ心得

土田誠一 北川正惇 竹內茂代

分新妻の

と精神

私が新家庭を持つとしたら 娘を結婚させた母の手記

頭的に思いたかける 藤枝式指佛療法 藤枝 榮 吉岡彌生

皇漢炎衛士 濱田伊二 佐々木

梨園の岩手名優

增發、時間短縮

撫順驛の新裝成るご同時に

内都市ブロック結成へ

派順奉天間の列車

警備上に一新紀元

Ξ

錦州民會豫算

民會通常會

た、時に同四時三十分

福州上畿州居留民会 通常会東二日国に連議 通常会東二日国に連議 政人より誕出の分が二 百六十九圓五十九銭多 百六十九圓五十九銭多

一萬六千圓

通常會で審議決定

曹報告あり、これに動しま 道脇議覧より豪繁特別委員

鐵道に沿ふ電線に 電話機を新設

『書林』長くも漁機最高盛下より 下場されたる動語の参戦式は二十 日午前十一時より吉林冷磐備司令 部に於て襲行されたが世の日吉興 部に於て襲行されたが世の日吉興 部に於て襲行されたが世の日吉興

Ξ

足跡を顧みて

『古林』様々たる武勲を愛し近く | 液の後二十二日午前八時十分影別をは、最後の駐吉郎で各部歌巡視 | 単にて京鵬総蛟河よりが遊聴を巡のため二十一日午後一時十八分着 シに静道の像定である | 水面にて来青、縣頭に日清紫人情

を入った、救護班佐藤院最二名の電 も立脈の除地なく埋めた、先う四 も立脈の除地なく埋めた、先う四 をするなも武道場に整列一同就響 をするなも武道場に整列一同就響 をするなも武道場に整列一同就響

廣瀨中將吉林で語る

劍道は貔子窩軍

柔道は普蘭店勝つ

四警察對抗武道大會

加藤素一郎氏

十五分週い列車で一時間二十分 | 一十三日午前八時より同窓載式を | 銀行するこことなったで表し、殊に急行列車を設け | 「大工を放け | 「大工 東滿人絹採木權 反對の陳情 八木理事長等新京へ ◆撫順 無順東七條小學校では ・ 本名二十四日の卒業式當日講堂に ・ 本名二十四日の卒業式當日講堂に ・ 本名二十四日の本業式當日講堂に

公主嶺特產

ア並に純車態行の堆製 粉時間にか合の良い残車を連行したは新装をさ、のへて、大は無職製一番残車が五時二十分には新装をさ、のへて、大は無職製一番残車が五時二十分になって居民間の残事運輸のスピい時間なので、撫職製で奉天の銃に、かり、奉天に戦後する上には大監都合が膨い時間なので、撫職製で奉天の銃に、から終え、突の残車は九時二十分になって居民間の残事を選手した。 では無職製一番残事が五時二十分になって居民間の残事をした。 では無職製一番残事が五時二十分になって居民間の残事をした。 では無職製一番残事が五時二十分には大監都合が膨いた。 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、無職製で奉天の銃に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 では、事に、 できたい。こと、 では、事に、 できたい。こと、 できたい。 できたい。

| 「一年」 | 「一年」

監察人職人も をいまする。 をいまる。 をいまする。 をいまなる。 をいなな。 をし 手入れ中火傷を負い に入院加索中であった機山部隊の 大田力上等兵はその郊なく十九日 第1年後一時三十分から暫内におい 大田力上等兵はその郊なく十九日 ※に死亡したので機山部隊は二十 日午後一時三十分から暫内におい 大田力上等兵はその郊なく十九日 ※回の職員長、瀬口氏制隊長 で明電振廠を制行した、機山部隊長

数の焼香あつて同一手井署長その他戦が

長は去る十五日名祭の戦死な プ族を十八日訪問し然に慰める た周大膝下村部隊附金、国義通程 に激く感識し重義有の戦死には 【四風版】 板津獨立小備OOC 戦死者遺族を 大隊長慰問 候し今更の歌

には有難さにむせの感流してぬた か板津の際長自らの丁家なる時間

父兄の謝恩 小學校職員に

調査に出発

楊家甸方面に方

『無難』今年度の厳議小學校本歌 記載の中等整模入學成績は樂所以 上の対成績で三十餘名の入學生を 上の対成績で三十餘名の入學生を 上の対成績で三十餘名の入學生を 小学校販覧二十餘名を招待し謝い学校入学児童保護者養起の下等学校入学児童保護者養起の下

卒業式 營口小學校

る、胃腸にモタれる油が、もつと服みよ 通じて多々益々用ひらる、保健剤はあり 通じて多々益々用ひらる、保健剤はあり

慰靈祭

太田力上等兵

糖衣の

【編ロ】燃日小敷校にては本年度 数敷原敷の入敷式を四月二日午後 数敷原敷の入敷式を四月二日午後 る最近の一大收穫として、 この聖魚肝油の出現は、醫藥兩界に於け くなられものかとは多年の懸案でありま ーションを興へて居ります、乃ち… りも百倍以上も多量にヴィタミンAを含ん北洋の深海に棲む聖魚の肝臓には、それよ 事に解決されました。 一の少量でよいことになり、この問題は見で居ることが發見され、服用量が何十分の 服用量を在來肝油の何十分の一 従つて大量の油のため不快なる 膠囊の如き不消化性外皮を避け もの一二粒にで足り **嘔氣、**又は胃腸モタレのおそれ の少量に濃縮し得 一回の服用量が小さき豆粒大の 確衣の小粒となせること 時日にからわらず非常なる好 百 粒(対見約三ヶ月)……二國五十錢



營口の入學式

朝鮮 計區 北海道行 (大連要)明石丸三月廿八日 樺太行明石丸三月廿八日 樺太行明石丸三月廿八日 樺太行田本海丸四月十八日 樺太行田本海丸四月十八日 樺太行田本海丸四月十八日 樺太行地 鏡南浦 仁川,鮮山、木海道行城、新男、教賀、伏木、船川 ② 鳴谷汽船越出帆

内歯科

西広場中央第二 東京樹科医学1 坂内 宗 電話22990番

電話代表六一八四番 船條式 大連 支店

各船(東京山東 (東京) 本 (東京) 川崎汽船

献出

帆

機以田邊元三郎商店

蹬五兵衞商店

天津 行 接山丸

門阿波共同

を経六11七・六二人番を経六11七・六二人番を経六11七・六二人番 大連市山川通電話(七八四大

劃期的發見として

キューナード 汽船會駐 朝鮮戦船株式會社大連代職店 州各業務代職店 州各業務代職店 日本試館 大連代職店

汽船出帆口時は天候其他の職係 より腰にすること有之候 キューナード汽船會は キューナード汽船會は

瀬戸内海線

方斯行 慶運丸 三月卅一二

東 行 昌平丸 三m数 ・ に 川行) 利通號 三月廿

非常なるセン

香港廣東行 華山丸 四月廿一日 BBBB .

粒

00

天津行

0

兩中將謝電

野後一氏に左の如き

紙幣偽造事件

首魁も近く逮捕

事件の全貌も判明か

記者協會解散し

忠靈塔建設に寄附

新京新聞通信協會組織

B

一作今

や全く

行脚のため昨年六月

念のもさに努力するの方針である

薬一六、 商更

魏大女 一十日中根副

(121)

理が耐管が三十年前に総解棄を 理が耐管が三十年前に総解棄を 良いから強く みくから費れる

(本) 大選 (本) (本) 大選 (本)

鉄ラッカース **芥一の業人用配合塗料**

をれば変みが瞬かに深んで来た。 をれば女丈が持つ武器であつた。 機由は既々連ひつめられるやう な無がして経々、競貨ひ立つて行っ たっだが彼しそのまと激怒の独奪

ひつめられて

伊藤種次郎

車扇諸博士 日 日 逸 朗 田 逸 朗

中居 さん入用 さん入用

電話七七一四 ポーチョー堂 電話七七一四 ポーチョー堂

白帆・天帆高級御化粧紙は 行紙店 電五四三九奏

看護婦派遣《衛星》 大連市下萩町十五番地代衛頭等 大連市下萩町十五番地代衛頭等 大連市下萩町十五番地代衛頭等

電話二二六四五番

電話七七五四·七〇四九番

早川版 大連市西通九二常盤橋附近 大連市西通九二常盤橋附近 大連市西通九二常盤橋附近

西公園町六九 電話八二〇三

大連劇場解根本薬局電七八六二

質 大々的貸出勉強名賞共に 配っ間屋質店 電 一六〇四 一六〇四 三河市 電 一六〇四

淋毒 諸病寒 一〇一電車停留所

際壁町九五 ホーム寮米村の大連を同止門より出門へ

満日実内

(可認物便郵種三東)

治安丁

農民に生色溢れ學校も開く

奉天守備隊 淺野少佐談

總局の局舍増築

二月末から着工

電地は消存力者をよる二十日公会は 管地は消存力者をよる二十日公会は では空間を所解放するに際した

をはいかんさ脱って、くるりさ離で をはいかんさ脱って、くるりさ離で であるさ、向ふの警察までゆつくり

閉鎖披露宴

八萬圓、八月に完成

營口商議總會

片割ね逮捕

文盲退治

『響口』整日敵災食識所にては去る十七日際館の役員館に於て決定かる十七日際館の役員館に於て決定から、大勝をは離和八年に於て際館とた、大勝をは離和八年に於て際館とた、大勝をは離和八年に次を表す。

事はないんだから

特別 は 10 日本 15 所属 11 日本 15 所属 11 日本 15 所属 11 日本 15 所属 11 日本 15 所属 15 所属

を形してくれっ

の磯は中央銀行の分住な廢する。 奉天市政公署が

ヨコネカンソは切らずに

迎多忙會員至急募集 整總衙一丁目三四六 整總衙一丁目三四六

看 護婦派遣 家華一切賴人附繼蓮動住公司化も 歌走之子 歌走之子 歌走之子

する新聞通信社で新京にある十八 する新聞通信社に通収来ヤマトホテルに 新洲に本社を有

心のた事は云ったら つたかき思

に部が一酒

して云つ

(下) 任地に向った谷〇〇團長

(上) 着奉した西〇團長ご幹部

は劑製任責松音田有

ずさ許を賣販に店藥の他

つた。

東京日本橋通二 本 領 大阪四本町 有

 $\triangle \triangle \triangle$

地金銀白金

有田ドラッグ 田音松

邦文 タイピスト短期養成 一部町角)二葉音樂會廻神狭野子 「摩耶町角)二葉音樂會廻神狭野子 「中川電話五〇四四 「中川電話五〇四四 「中川電話五〇四四 「中川電話五〇四四 「中川電話五〇四四

生宅賃百個位を西 部 が表記す

高度 大連認道的を被表 では、 中書 邦文タイプライターの印書 本本格察 電話三五人四番 邦文タイプライターの印 大連市大山東 小林文七支店

(±)

電ハルビン特化ニ十二日程 満洲国内に静陸したツ職戦用機調査の ため十六日現地へ同つた調査班は 二十一日午後五時底を機で暗哈した、ツ職戦用機の智識を同時に配 た、ツ職戦用機の智識を同時に配 た、ツ職戦用機の智識を同時に配 た、ツ職戦用機の智識を同時に配

ソ聯機の着場は

小興凱湖上

當時を語る石川中尉

観は三千萬圏で来記

損害二千萬圓 問題は保險金支拂

見て善處して行くだけだ

久保田代表

東十三回李敷設書場典式を撃行す十六日(月曜)午後七時より同校。

大連語學校卒業式

同検索四回卒業證書授典式を舉行

非常に対すれてぬる、

商工省の觀察|

好轉 な見つゝあるものさ

中等學校出身

肛員採用決る

課發表

馬車隊襲はる

度は衛川特務部長の長生

東脈より野談された。 東脈より野談された、受所、当 中九年度新社員さして八 十九名中九年度新社員さして八 きのふ人事

皮菓祭祀に

代表御差遺

西北二郷里の地監において長学館北清扶輸より浦郷本政に入った消 **海車隊を襲ったものである** 万久君毎日のやうに「お は」き父の來ないのに

世一 金料御書店が清明 一日開業 金金金



興論は漸次轉向 見事なものである

警保局宛に供給方の手配雷

佐上長官急遽歸任

上海會議の實現は可能なり 加國に有利 **久保田代表から飛電**

のの他な提案することは二十二日の ・ 動脈しその場合は二ケ圏の要求に ・ なって成立する臨時代表會議を上 からの二報 加久保田代表よりの

春川家の不幸 大連署高

学業職書授典式を懸行する部 ・日(土)午前十時より第二十三回 大連沙河口小學校では來る二十四 電三六九五番

明幾の療治身全的理合 治療法……解かに治療器内に仰風とて全身に関すて政策とた病機の方動を旺盛にと血液の循環を良くとて全身機関の活動を旺盛にと血液の循環を良くとて全身機関の活動を旺盛にと血液の循環を良くとて全身によて衰弱と、治療時間三十分 数種の病無を同時に治す

新京販賣店

瑞昌洋行

新京曙町四丁目六 電話四七六五率天 演 連通四〇 電話三二三四

滿洲日報社廣告部

地方法院

各寸法在庫豐富 總代理店 三井物產株式會社 日本パイプ製造株式會社 附屬品並に工具類

手だたが

實用足袋卸賣 皮屬病質 **済生医院** 電話七八六七 **電話**二四四五七番 二四四五七番 山本洋行

Joy of the Tasto ヒスケット新入荷 英國ジャコブ社 フィッグロー クリームクラツカー 界各 ツクテ ピス - = = = OO OO OO OO OO OO 食料品

日本各地名産 致 妝

川長官歡迎午餐會 麦州軍司会館以 在起中の影が軍 で機能六十八名採用に決定した右で機能六十八名採用に決定した右

四人組强盗

極東大會の

日割決定

た、午前四時途の燃火ニード、午前四時途の燃火

鶴岡町電車線路から大森横迄

町下駄屋より遊樂館の方へ

兩陛下御祝品

旧祭二回線は二十二日正午回復二日登園連] 凾館内地間の海底一日登園連] 凾館内地間の海底

『東京二十二日登岡道』陸軍省着 電、廃館大火の福兴民は十五萬人 に及び死傷着は不明

慘たる函館大火詳報

八、死傷者不明

至

同同DB#10 上上

院長鳴尾

直人

四月一日より五月株主總會終了ノ日迄株式移刺ノ名義書換テ停止ス 株式會社金隔鰕路公司 派士····· 紀 高 ボ傳弗/27.500.000-

大所な許可された着は左部の通り 大所者の氏名 繁成所に 大所者の氏名 繁成所に を記録を をは志願者中 會战 大連車夫合宿所

金品を奪ふ

果然好

果然好評後384三日 中级

日野の奥合し

衛門を迎へ入れた。

坤原も立ち上つて行って、

Ξ

れるのでせうか、それさも焼け死んだのでせうか……」

人の身でそれもいまは出来ない。 自分もこうな扱け出さうか、女一 自分もこうな扱け出さうか、女一 か。 て入って來た。 ち、暮れ行く春日野を眺めてぬた そこへ堆磨が楽ばんだ被布を着

いつもそんな氣息めた

右衛門が離れば、何さか消息もしれやうさいふものです。決して、 線を落さずに待つてゐるがよい」 「地驚般、いま庭つた」

長氏 亨作 (79)

の我のに一番よい 燈火·通信 デオ用

お無権物性の高級が蘇邦して







ーシンあれど、それ一九三六年の危機を如何にせん

局薬野上

>型八氣筩車發表

型は其の美觀、乘心地、經濟等に於て更に勝れ、眞に現代の要求する自動車と なりました。即ちフオード車が過去二十年に亘る進展の頂點に達したものこも 目下フオード特約販賣店に陳列してあります フオード>8型は一九三三年に於て既に堂々たる車でありましたが、三四年

安

ロン當りの哩敷は特に高速の時増加、寒冷の氣候 内に新設されたサーモスタットはエンデンが極 と複式吸入多岐管に因るのであります。冷却装 進步した性能ー 進、加速は更に敏捷、作動は一層圓滑、一ガ -出力は増大、スピード 方や横から來る眩光を防止する轉向自在な日除が 物の無い完全な通風装置を新設致しました。

御立むりの上御覧下さい

すが、尙其上に新車には重要な二大改良と云ふべき複式氣化裝置と視野に障害

何卒最寄のフォード特約販賣店へ

新式の通風装置―

この設置は視野が

云へませう。V型八氣筩エンヂンの作動が優秀である事は既に立證されてゐま

めて迅速に暖まつたり、及常に能率よく作動する 温度を維持するやうに働きます。尚エンデンの欧 フェンダーは車體と共色に塗り上げてありますが 色塗のフェンダー 絶好の乘心地ー ますから光澤はいつ迄も長く持續します。 デラックス型の

の乗心地は一層爽快となりました。換向装置の手 くなりました。 デラツクス フオードア - や比率は一五對一となりましたから操縦はずつ -新設計のスプリングは 気を適當に流通させる事が出來ます。前部と特側 移動して闘示してあるやうな縦に細長い除き間が の後部窓は夫々單獨に制御。通風口を明けるには 類口から外へ吸ひ出されるのであります。 此簡別 の快適さは確保され、又寒冷、暴風雨の天候でも 風除を曇らせるやうな事はありません。夏季には 風除やカウル通風口を明けた住で走行する事が出

符費の經濟に費する處が多大であります。

一新した外観美ー

初らしい意匠を取入

及された議點はオイルの消費を観滅し運轉費や維

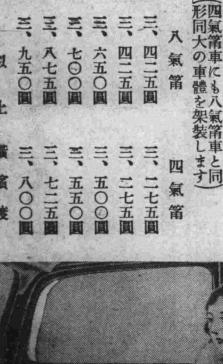


表 三、九五〇圓 八氣第

デラックス

の肘掛、新型の金具。テラツクス型車體には、前 ング、新式の弓形天井裏張、新型の計器盤、新型 室内には人目を惹く新型の内張、新式のモールデ 新型のフード通風口、新型のハブ キャップ。車 れたクローム張のラヂエーター・シエルとグリル

自動車株式會 子 フ 才 濱